



このたびは矢崎製品をご使用いただき誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管して下さい。
- 製品のご使用に際しては、貴社の製造、品質条件に適合し、かつ、要求の特性及び性能を満足していることをご確認頂きますようお願い致します。
- 本内容についてご不明点等があった場合は、下記のURLよりお問合せいただくか、当社製品のご購入ルートに従って、弊社窓口にご連絡をお願いします。
お問い合わせ先：<https://connectors-catalog.svs.vzk.co.jp/q.html>

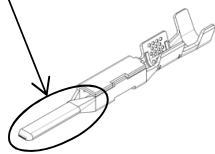
安全上の注意事項について

この取扱説明書への表示では、お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するために、お守りいただくことを次のように説明しています。
内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
表示内容を守らないことにより生じた危害や損害については、負担を負いかねますのでご了承ください。

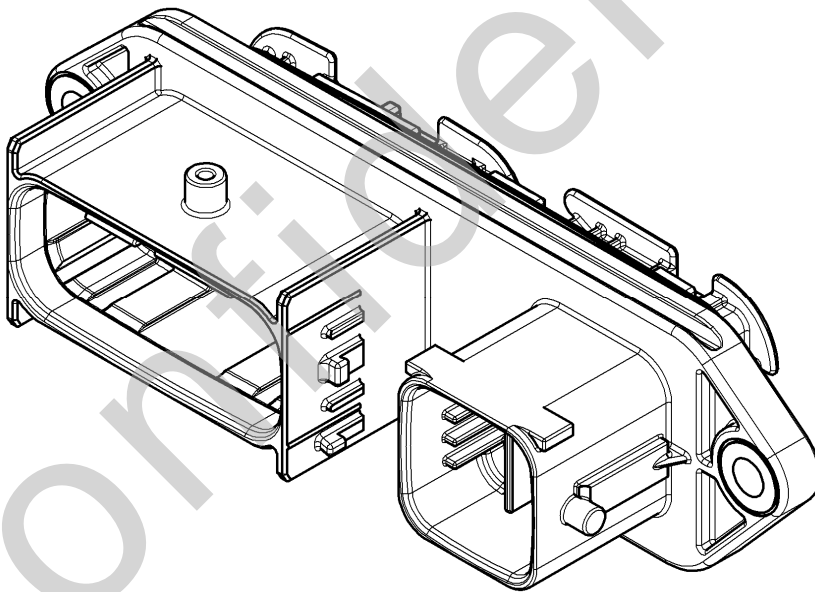
	注意	注意事項が記述してあります		してはいけない内容です
--	----	---------------	---	-------------

注意

- ⊘ 水をかけないで下さい
- ⊘ 製品は正しい組合せで使用して下さい
- ⊘ 破損・変形等の問題が発生した製品は使用しないで下さい
- ⊘ 圧着はW/Hメーカーが指定する設備、規格に従って下さい
- ⊘ オス端子の接触部は触らないようにして下さい



0.64 36P+0.64W 20P+2.3Π 4P
SEALED LIF HOUSING MALE 取扱説明書



注) 本取扱説明書は、発行先に対し連絡無しに
改訂する場合がありますのでご了承下さい。

矢崎総業株式会社
矢崎部品株式会社

改訂年月日： -
制定年月日： 2021.06.09

目次

ご使用にあたって

1. 製品受入れ P. 4 ~ P. 14
- 1-1. 製品受入れ時の検査項目
 - 1-2. 部品の運搬、保管及び取扱い注意事項
 - 1-3. 部品構成
 - 1-4. 部品名称及び機能

ワイヤハーネス組付け

2. 端子圧着 P. 15 ~ P. 21
- 2-1. 圧着規格
 - 2-2. クリンプハイト及びクリンプワイドの測定器と測定方法
 - 2-3. 圧着時の注意事項とチェック項目
 - 2-4. 端子圧着済品の取扱い
3. アウターハウジングへの組付け P. 22 ~ P. 24
- 3-1. インナーハウジングへの端子挿入
 - 3-2. インナーハウジング組付け(本係止作業)
4. 端子・インナーハウジングの取外し P. 25 ~ P. 33
- 4-1. インナーハウジング(40P)本係止解除治具
 - 4-2. 2.3Ⅱ端子抜き治具・インナーハウジング(20P)本係止解除治具・インナーハウジング仮係止解除治具
 - 4-3. 0.64端子抜き治具
 - 4-4. インナーハウジングの本係止解除
 - 4-5. インナーハウジングの取外し
 - 4-6. 端子取外し
 - 4-7. インナーハウジング組付け(仮係止作業)
5. ワイヤハーネス組立て P. 34 ~ P. 37
- 5-1. ワイヤハーネス組立て時の注意事項
 - 5-2. 導通検査時の注意事項
 - 5-3. ワイヤハーネス梱包時の注意事項

車輻組付け

6. 車輻への組付け P. 38
- 6-1. 筐体とアウターハウジングの組付け
7. コネクタのかん合 P. 39
- 7-1. コネクタのかん合・離脱

◎構成部品一覧表

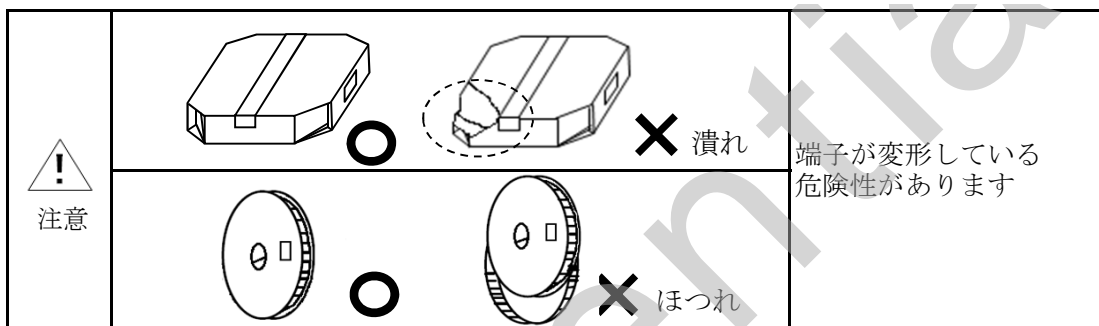
別紙 1~2

1. 製品の受入れ

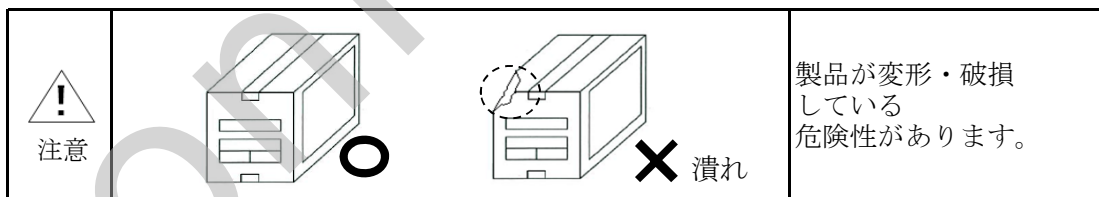
- 1-1. 製品受入れ時の検査項目
 部品受入れ時には、下記項目について検査を行なって下さい。

※製品と注文内容に相異、損傷がある場合は適時、弊社窓口にお問合せください


- 1) 端子 (0.64・2.3Ⅱ共通)
- ・ 品番は合っていますか
 - ・ 梱包箱は潰れていませんか
 - ・ 端子リールは、ほつれていませんか



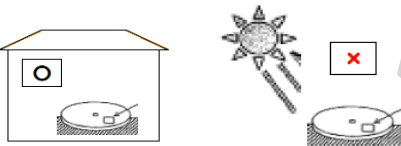
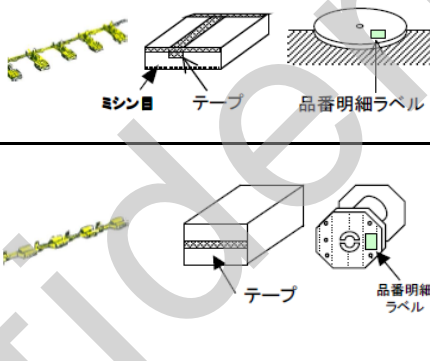
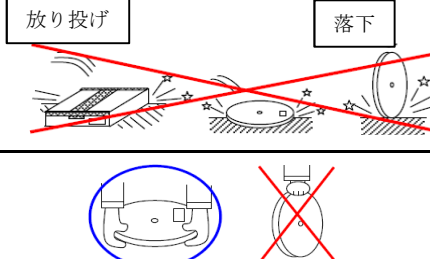
- 2) アウターハウジング (インナーハウジング・パッキン・カラーを含む)
- ・ 品番は合っていますか?
 - ・ 梱包箱は潰れていませんか?

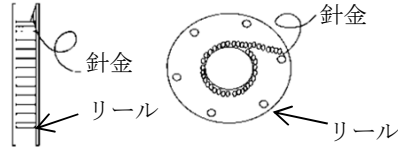
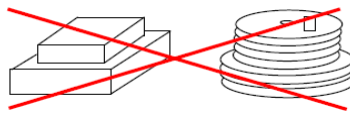


1-2. 部品の運搬、保管及び取扱い注意事項
 端子及び製品（未使用品・使用品に限らず）の保管・移動及び作業に際しては、機能及び作業に支障をきたすことがあるので、下記内容を十分に理解し、ご注意（順守）下さい。

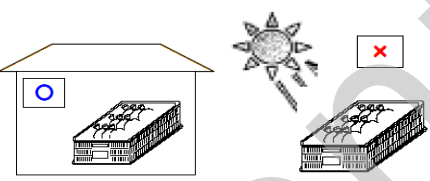
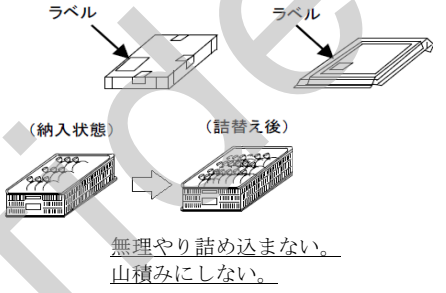
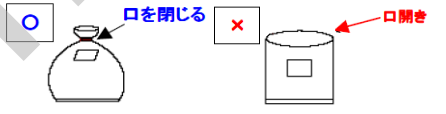
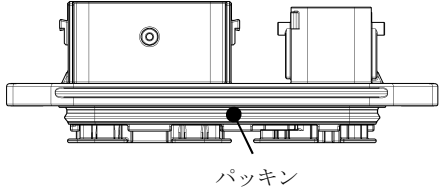
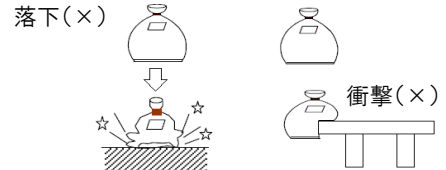
 注意	・水、埃、油、有毒ガスから保護し、無保護状態にならない様にして下さい。 ・使用の期限は、購入後1年を目処にして下さい。
---	--

1) 端子（0.64・2.3Ⅱ共通）

	遵守事項	品質への影響
保管	直射日光の当たらない屋内で保管して下さい 推奨温度：20℃±15℃ 推奨湿度：65%±20%	 リールの変形、端子のサビ変色等の問題発生の危険性があります
保管・運搬	梱包品 テープ面を上にして置いて下さい リール品 品番明細ラベルを上にして横置きにおいて下さい 梱包品 テープ面が右図のようになる様に置いて下さい リール品 ダンボールが縦目となるように又、品番明細ラベルが右側になるように置いて下さい	リールの保管 自重により上側が圧縮され端子の変形、からみ、巻き崩れの問題発生の危険性があります 
保管	梱包品、リール品 段積み高さは最大※段までにして下さい 梱包品 梱包箱のふたを閉じて下さい リール品 袋に入れる、または、カバー等をかけて下さい	横連鎖 10段まで 縦連鎖 3段まで 自重により上側が圧縮され端子の変形ツバの変形等の発生の危険性があります。 埃などが端子へ付着することにより接触不良を起こす危険性があります ※埃などが侵入しないようにしてください
運搬	放り投げや落下による衝撃を与えないようにして下さい 端子が変形しないように両手で下側から持って下さい	端子の変形、からみ、巻き崩れの問題発生の危険性があります 

保管	使用途中のリールの保管 端子がほつれないように 端末を針金等でリールに 固定して下さい		巻き崩れ問題発生 の危険性 があります
保管・運搬	大きさの違いがあるリー ル、箱を積まないで下さ い		重量圧迫によるリー ル破損と端子変形の問題 発生 の危険性 があります

2) アウターハウジング (インナーハウジング・パッキン・カラーを含む)

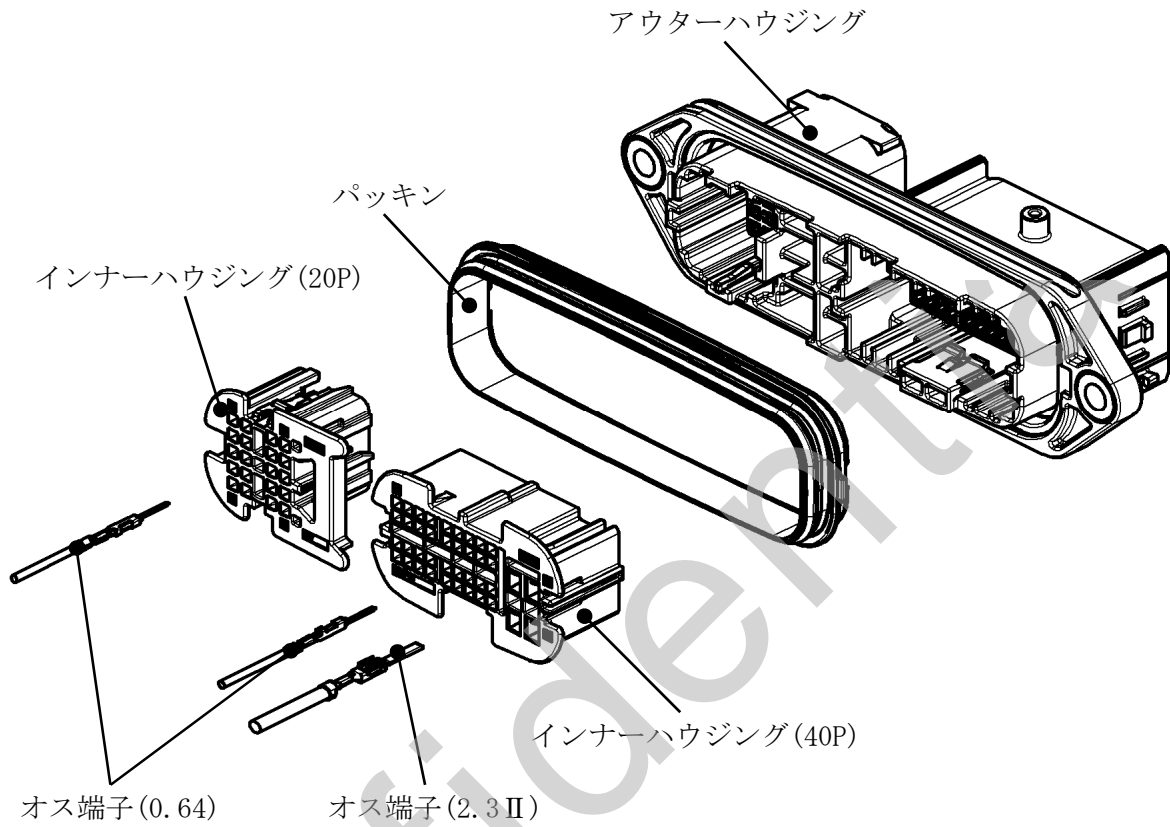
遵守事項		品質への影響	
保管・使用	直射日光の当たらない屋 内で保管して下さい 推奨温度：20℃±15℃ 推奨湿度：65%±20% 製品温度が室内温度と同 等レベルでの使用をお願 いします		材料劣化による破損、変 色等の問題発生 の危険性 があります ランスの破損、ヒンジ破 損、ロック折れ等の問題 発生 の危険性 があります
保管	品番ラベルを上にして保 管して下さい 袋梱包品 製品に圧力が掛からない ようにして下さい プラスチックケース、段 ボールケースから保管 ケースへの詰め替えは行 なわないで下さい		構成部品の入り込み、変 形等の問題発生 の危険性 があります
保管	蓋をし、埃等が侵入しな いようにして下さい		埃付着により接触不良を 起こす危険性 があります
保管・運搬	パッキン表面のオイルを 故意に拭取らないで下さ い		傷付きによるシール性低 下等の問題発生 の危険性 があります
運搬	袋梱包品 落下や衝撃によるハウジ ングへの負荷を与えない ようにして下さい		変形、破損、構成部品の 入り込み、部品脱落等 の問題発生 の危険性 があります

2) アウターハウジング (インナーハウジング・パッキン・カラーを含む)

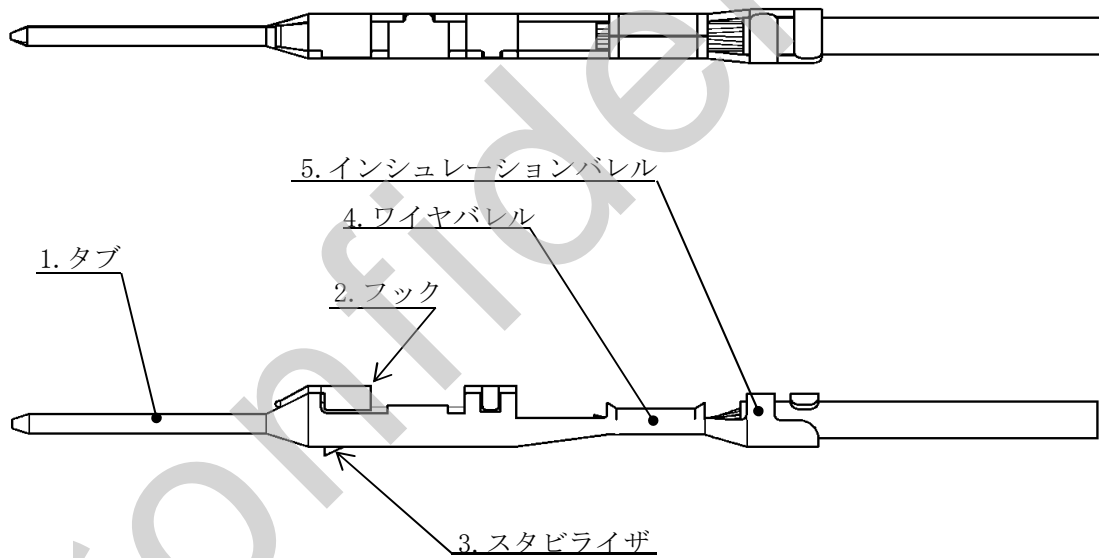
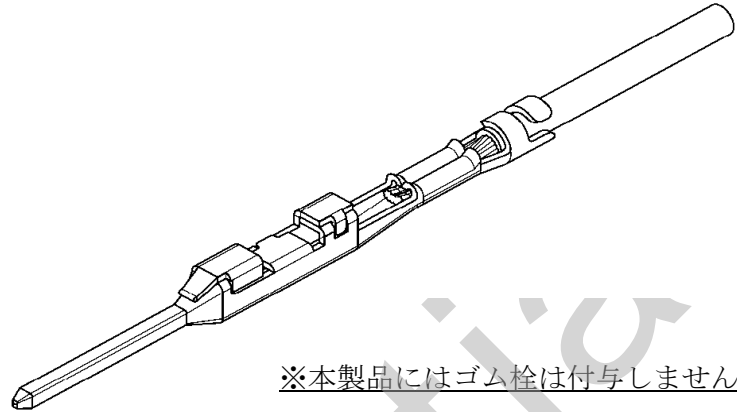
	遵守事項	品質への影響
運搬	<p>ダンボールケース品 梱包品の底面を支えるように両手で持ってください 立てたり、上面から圧力をかけないで下さい</p>	<p>変形、構成部品の入り込み、部品脱落の危険性があります</p>
W / H 保管	<p>ハウジングをフリーにしておく</p> <p>ハウジング</p> <p>ハウジングに重さをかけない</p>	<p>重量圧迫による変形、衝撃による破損が発生する危険性があります</p>

Confidential

1-3. 部品構成

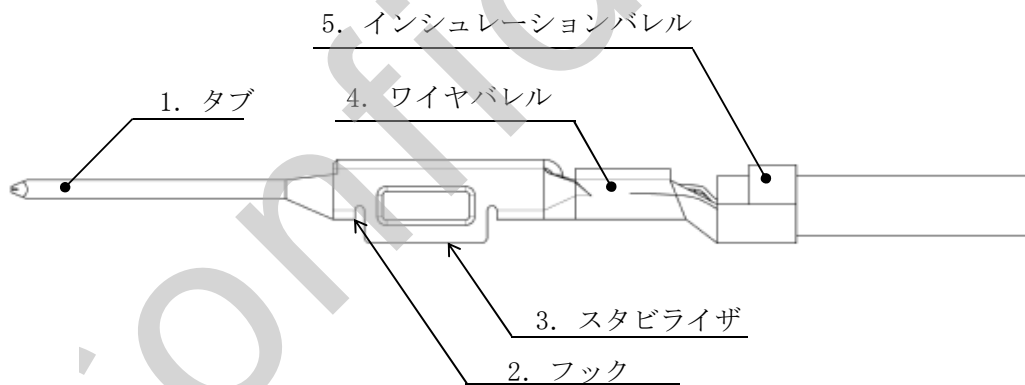
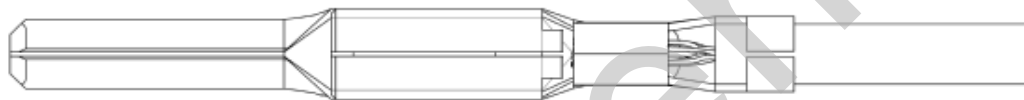
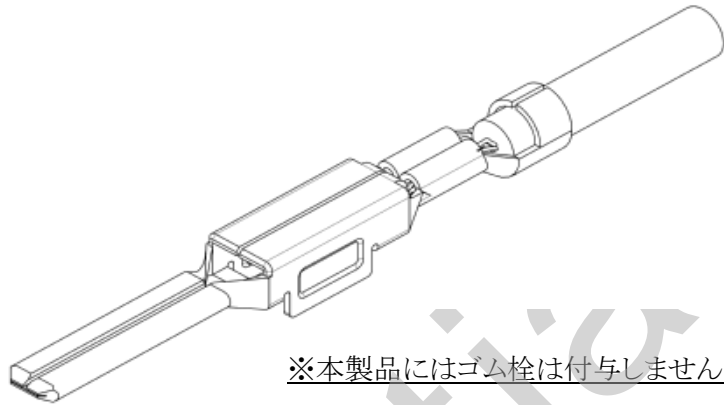


- 1-4. 部品名称及び機能
 1-4-1. オス端子(0.64)



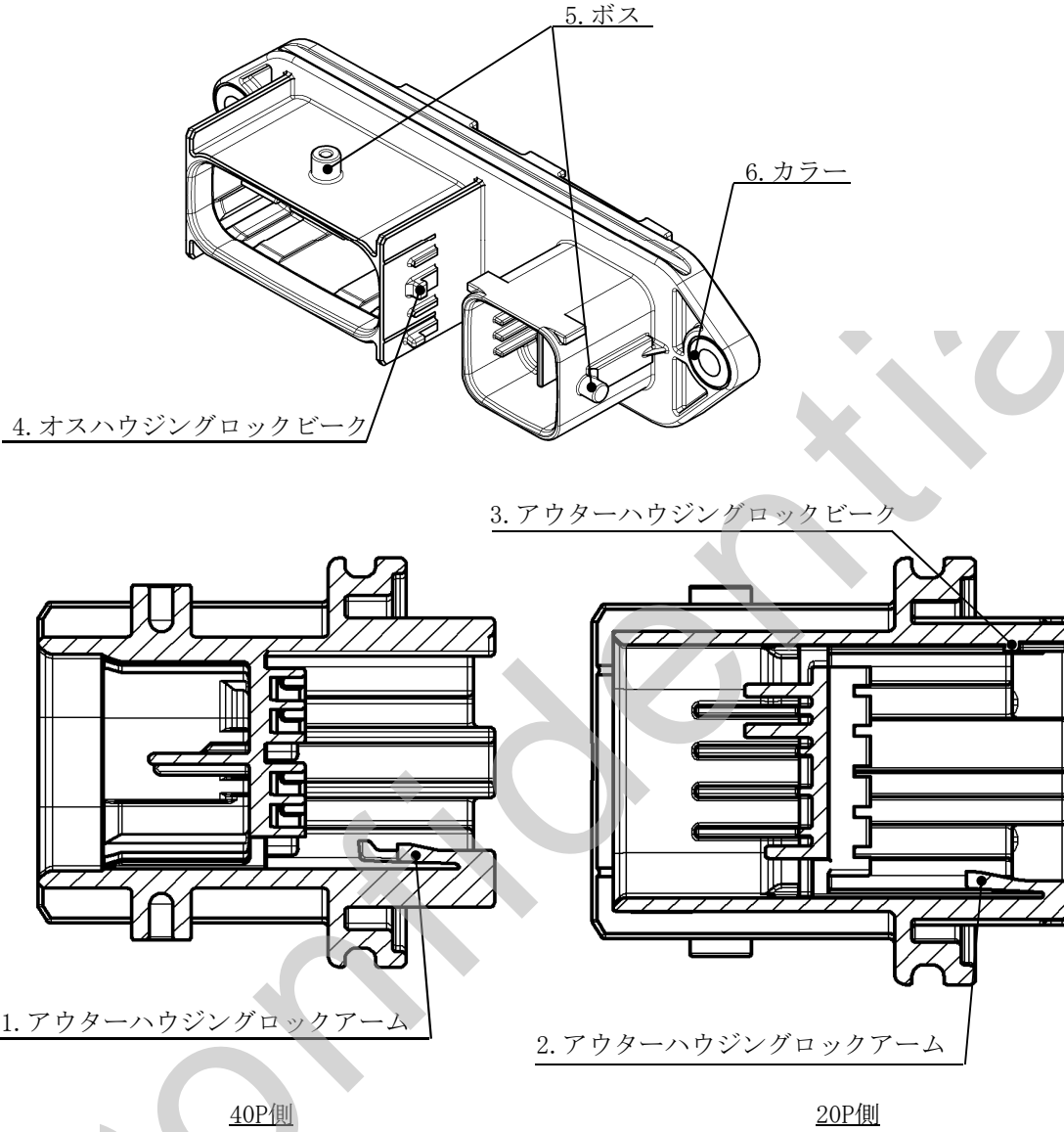
No.	名称	機能
1	タブ	メス端子との接触
2	フック	インナーハウジングとの係止
3	スタビライザ	インナーハウジングへの逆挿入防止
4	ワイヤバレル	芯線圧着
5	インシュレーションバレル	絶縁体圧着

1-4-2. オス端子(2.3Ⅱ)



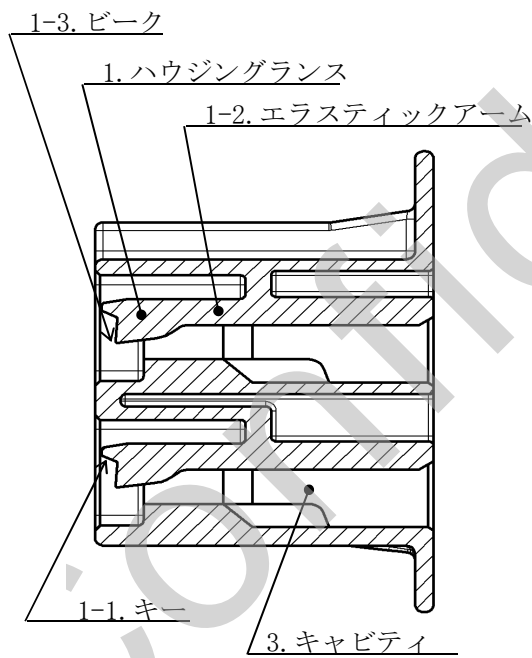
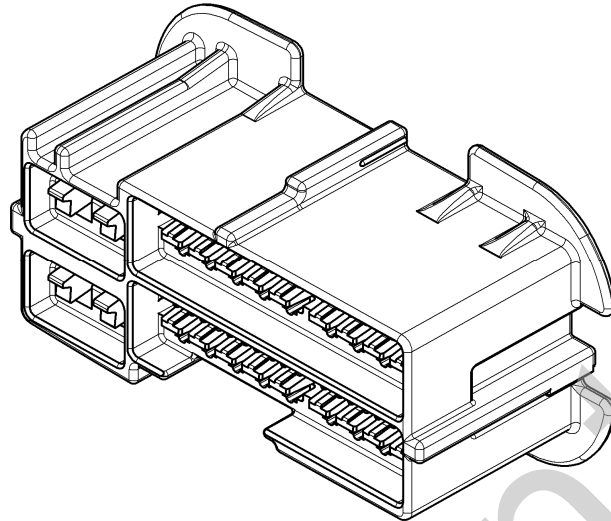
No.	名称	機能
1	タブ	メス端子との接触
2	フック	インナーハウジングとの係止
3	スタビライザ	インナーハウジングへの逆挿入防止
4	ワイヤバレル	芯線圧着
5	インシュレーションバレル	絶縁体圧着

1-4-3. アウターハウジング

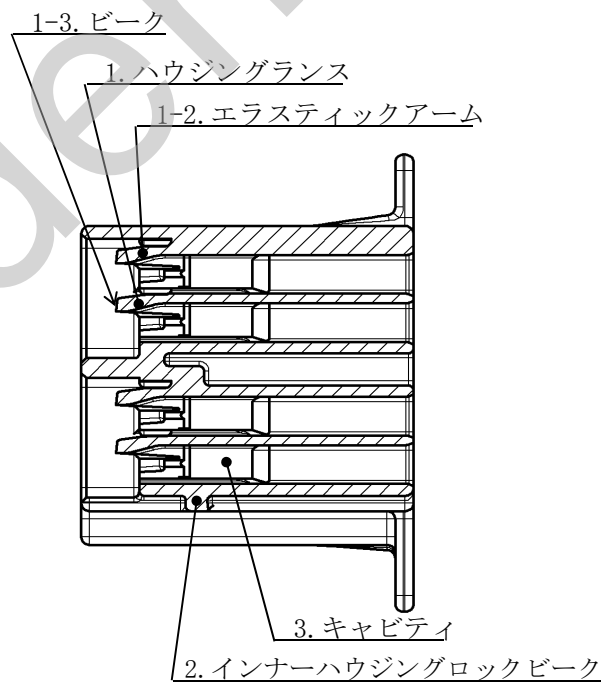


No.	名称	機能
1	アウターハウジングロックアーム	インナーハウジング (40P) との係止
2	アウターハウジングロックアーム	インナーハウジング (20P) との係止
3	アウターハウジングロックビーク	インナーハウジング (20P) との係止
4	オスハウジングロックビーク	メスハウジングとの係止
5	ボス	作用点
6	カラー	筐体取付け部へのねじ締め固定

1-4-4. インナーハウジング (40P)



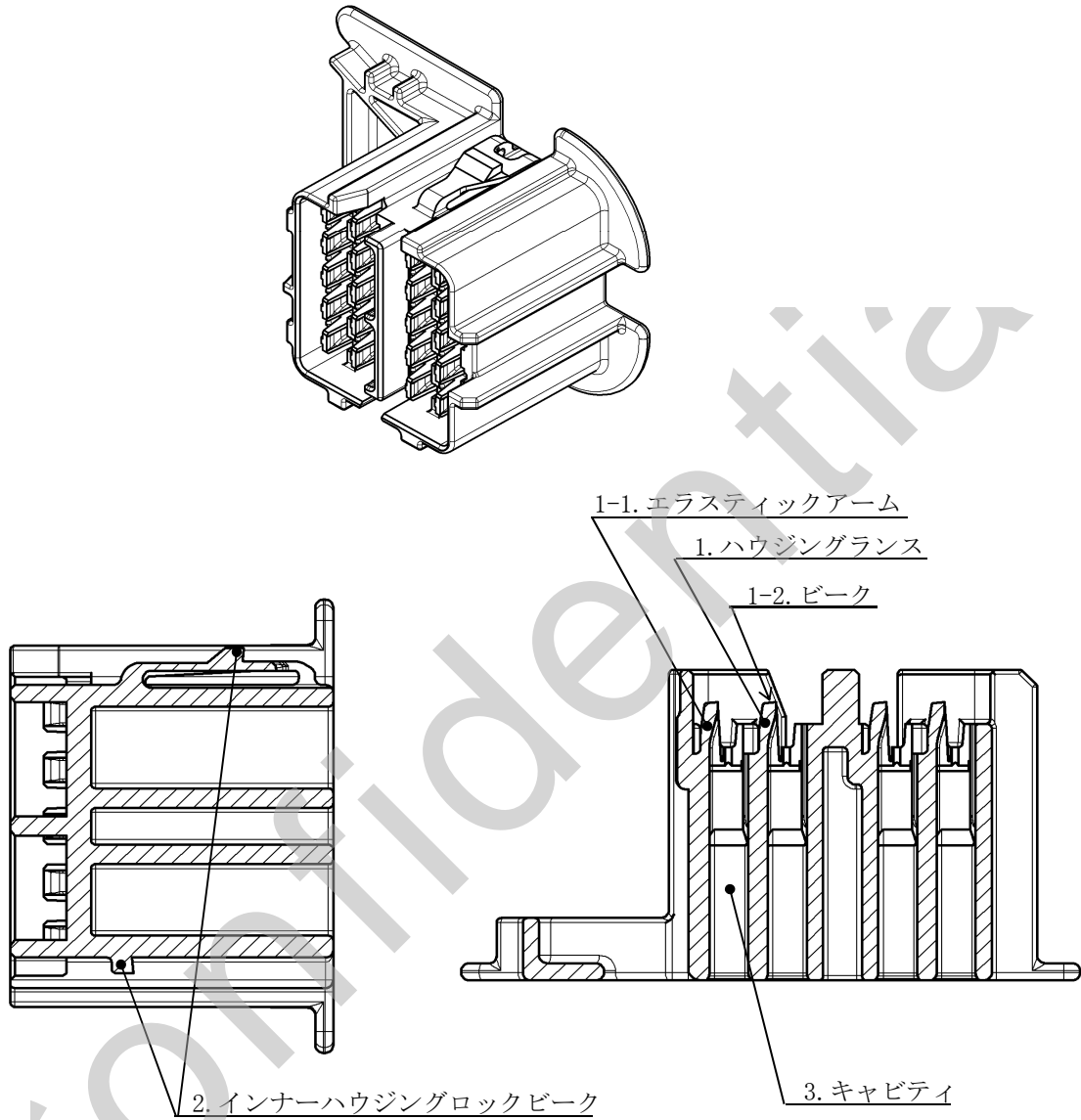
2. 3II側



0. 64側

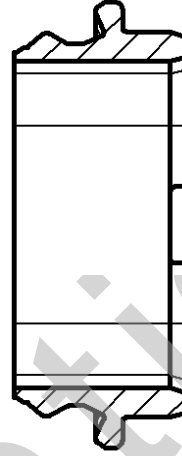
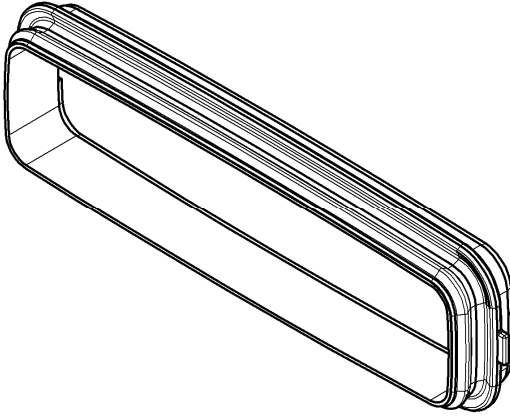
No.	名称			機能
1	ハウジング ランス	1-1	キー	ビークの解除操作
		1-2	エラスティックアーム	ビーク保持
		1-3	ビーク	オス端子との係止
2	インナーハウジングロックビーク			アウターハウジングとの係止
3	キャビティ			端子収容部

1-4-5. インナーハウジング (20P)



No.	名称		機能	
1	ハウジング ランス	1-1	エラスティックアーム	ビーク保持
		1-2	ビーク	オス端子との係止
2	インナーハウジングロックビーク		アウターハウジングとの係止	
3	キャビティ		端子収容部	

1-4-6. パッキン



No.	名称	機能
1	パッキン	アウターハウジングと筐体間の防水

2. 端子圧着

下記内容については、弊社の圧着型を使用した場合に限りです。

2-1. 圧着規格

- 2. 3Ⅱ端子の圧着規格については、必要に応じて適時弊社営業窓口にお問合せ下さい。
- 0. 64端子の圧着規格については、必要に応じて適時端子製造メーカー営業窓口にお問合せ下さい。



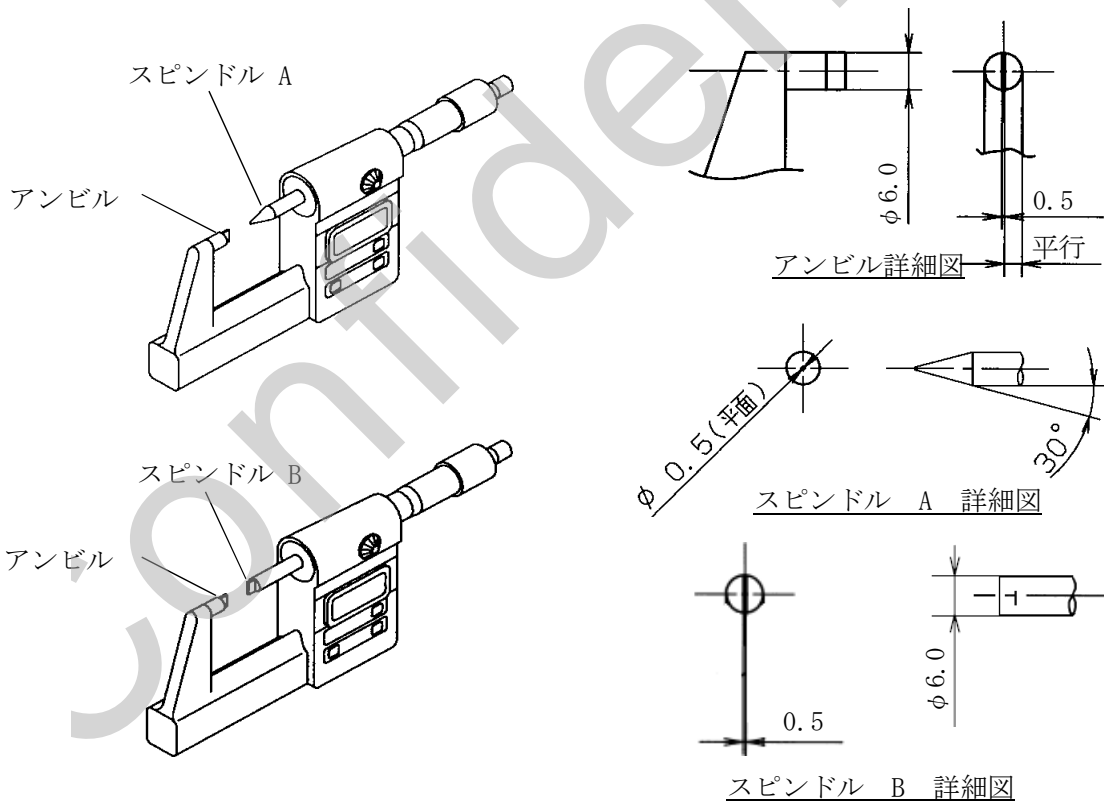
注意

- ・圧着の際は、圧着規格内で圧着して下さい。
規格外の場合、加締部の固着力・電気抵抗が維持できず、製品の機能に支障をきたす恐れがあります。

2-2. クリンプハイト及びクリンプワイドの測定器と測定方法

2-2-1. 測定器

- マイクロメータを使用して測定して下さい。
- マイクロメータは、下記仕様のアンビル、及びスピンドルを使用して下さい。
- マイクロメータは、スタンドに固定して使用して下さい。

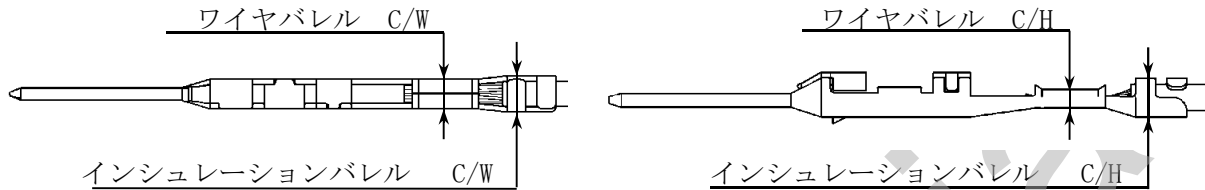



測定箇所	使用部品
ワイヤバレル クリンプハイト	スピンドル A
ワイヤバレル クリンプワイド	スピンドル B
インシュレーションバレル クリンプハイト	
インシュレーションバレル クリンプワイド	

2-2-2. 測定方法

芯線圧着部及び絶縁体圧着部の寸法は、それぞれの加締め足中央を測定して下さい。

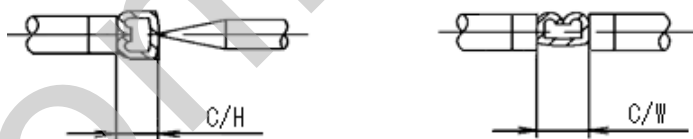
C/H: クリンプハイト
C/W: クリンプワイド



 注意

・C/Hは、この地点では測定しないで下さい。
(段差のある部分では測定しないで下さい。)

ワイヤバレル：マイクロメータを用いて、下図の様に挟んで測定して下さい。



インシュレーションバレル：マイクロメータを用いて、下図の様に挟んで測定して下さい。



2-3. 端子圧着時の注意事項とチェック項目



・変形や損傷している端子は絶対に使用しないで下さい。



注意

・圧着機を新規/変更で使用する場合には、タブ厚・箱部高さの機能に影響する部位を変形させない様注意して下さい。
また、圧着前と後で寸法に変化がないことを、寸法測定により確認して下さい。



注意

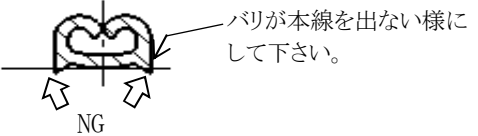
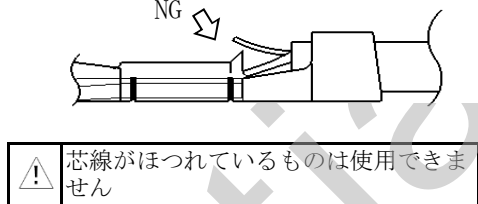
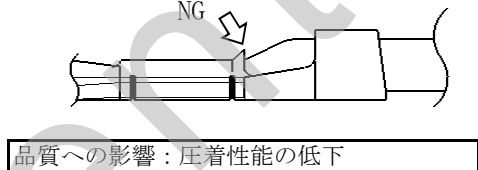
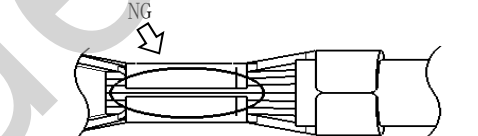
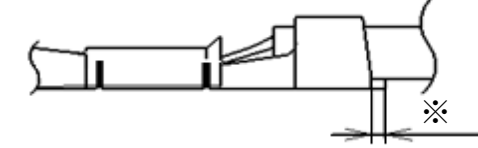
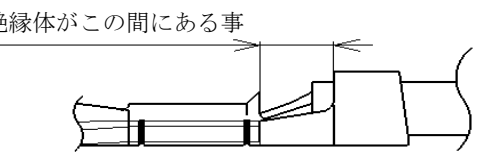
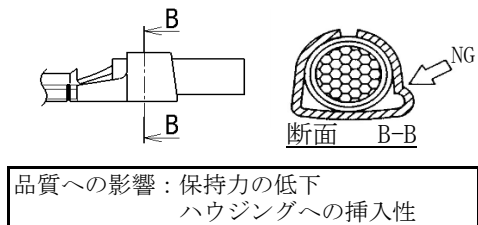
・皮むきした電線の移動や保管は、芯線がほつれない様に配慮し、すぐに組付けない場合は、芯線部を清潔なビニール袋などで保護して下さい。

・端子圧着時には、下記の項目を確認して下さい。

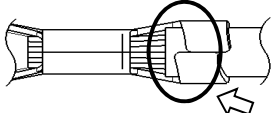


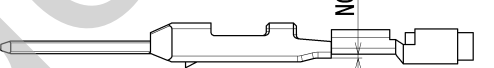
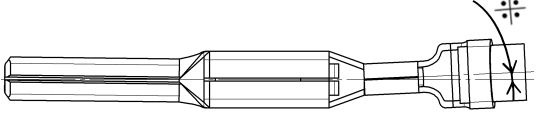

部位	チェック項目	
1. 電線	電線皮むき 1) 正常状態 2) 芯線の斜め切断 3) 芯線切れ 4) 芯線傷 5) 絶縁体の斜め切断 6) 絶縁体の切断不良	
2. ワイヤバレル	1) 正常圧着状態	
	バルマウス	
	芯線飛び出し長さ	

※部の規格値(2.3Ⅱ端子)は、最新のデータを弊社営業窓口にお問い合わせ下さい。

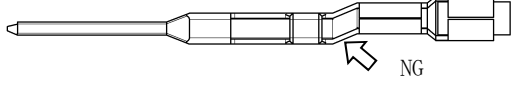
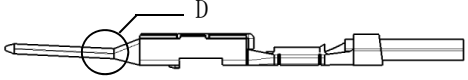
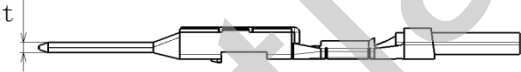
※部の規格値(0.64端子)は、最新のデータを端子製造メーカー営業窓口にお問い合わせ下さい。

部位	チェック項目	
2. ワイヤバレル	2) 異常圧着状態 バリ	 <p>品質への影響：圧着性能低下の恐れ ハウジングへの挿入性</p>
	芯線ほつれ	 <p>品質への影響：圧着性能の低下</p>
	ワイヤーバレルによる絶縁体圧着状態	
	導体見え	
3. インシュレーションバレル	1) 正常圧着状態 つなぎ出し長さ	
	絶縁体の位置	<p>絶縁体がこの間にある事</p> 
	2) 異常圧着状態 しわ	 <p>品質への影響：保持力の低下 ハウジングへの挿入性</p>

※部の規格値(2.3Ⅱ端子)は、最新のデータを弊社営業窓口にお問い合わせ下さい。
 ※部の規格値(0.64端子)は、最新のデータを端子製造メーカー営業窓口にお問い合わせ下さい。

部位	チェック項目	
3. インシュレーションバレル	2) 異常圧着状態	変形
		 <p>品質への影響：保持力の低下</p>
4. 圧着による端子の変形	1) ベンドアップ	 <p>品質への影響：ハウジングへの挿入性 端子の折れ かん合不良</p>
	2) ベンドダウン	 <p>品質への影響：ハウジングへの挿入性 端子の折れ かん合不良</p>
	3) ワイヤバレルの段付き	 <p>目視で段付きが認められるものは使用できません。</p>
	4) ツイスト	 <p>品質への影響：ハウジングへの挿入性</p>
	5) ローリング	 <p>品質への影響： ハウジングへの挿入性 コネクタ挿入性</p>

※部の規格値(2.3II端子)は、最新のデータを弊社営業窓口にお問い合わせ下さい。
 ※部の規格値(0.64端子)は、最新のデータを端子製造メーカー営業窓口にお問い合わせ下さい。

部位	チェック項目	
4. 圧着による端子の変形	6) 送り不良	 <p data-bbox="815 434 1289 465">品質への影響：ハウジングへの挿入性</p>
	7) タブの変形	 <p data-bbox="815 658 1289 719">⚠ D部に目視で変形が認められるものは使用できません</p>  <p data-bbox="815 853 1289 943">⚠ (新規採用・変化点発生時) 圧着前と後でt寸法を測定し、寸法変化が無いことを確認すること</p>

※部の規格値(2.3Ⅱ端子)は、最新のデータを弊社営業窓口にお問い合わせ下さい。
 ※部の規格値(0.64端子)は、最新のデータを端子製造メーカー営業窓口にお問い合わせ下さい。

2-4. 端子圧着済品の取扱い

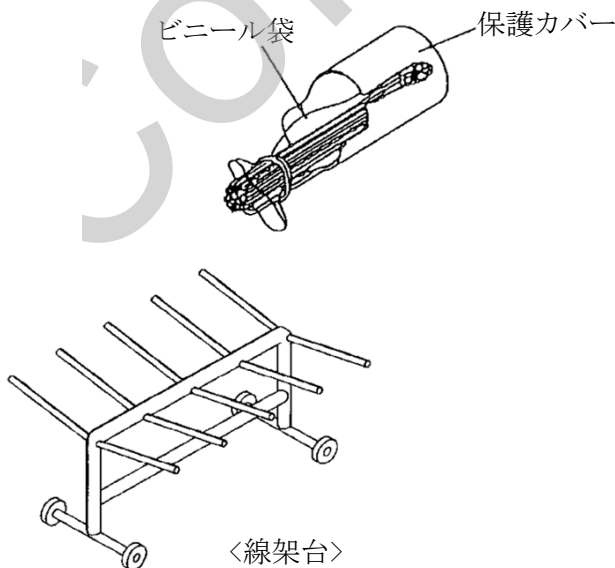
端子圧着後は速やかにハウジングに組付けて下さい。
但し運搬・保管時は、変形や損傷が発生しやすい為、下記項目を守って下さい。

- ・ 端子圧着済品は、ばらばらにならない様にゴムなどで束ねて下さい。
束ね本数が多すぎると、端子同士の引っ掛かりや自重による変形や損傷の発生が考えられますので、一束の本数は50本以下を推奨します。
束ねる時に、端子先端を叩いて揃えないで下さい。
※やむなく当てる場合は当てる面にラバー等の緩衝材を置いて下さい。
- ・ 端子圧着済品にはビニール袋を被せて、埃から保護して下さい。
運搬・保管の際は保護カバーを使用し、ハウジングに組付ける直前までビニール袋・保護カバーを外さないで下さい。
- ・ 運搬は、線架台又は蓋付きのポリケース通い箱にて行い、端子圧着済品を積み重ねしないで下さい。
- ・ 線架台に掛ける際は、端子先端が地面につかない様、留意して下さい。
- ・ 衝撃を与える様な、投げ込みや、投げ降しは絶対にしないで下さい。

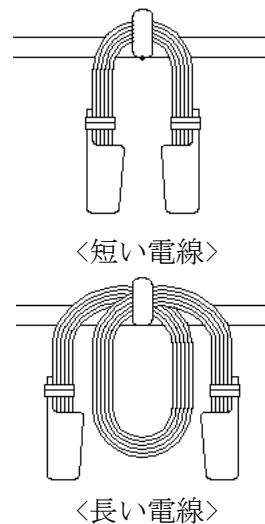


・ ターミナルに変形や傷がある場合は新品に交換して下さい。

端子圧着済電線の処理例



線架台使用例



3. アウターハウジングへの組付け

3-1. インナーハウジングへの端子挿入



・端子を挿入する時に、電線をしごいて伸ばさないで下さい。
(断線の原因となります)



注意

・端子挿入の際、引っ掛かり等がある場合は、直ちに挿入作業を中止し各部品に異常がないか確認し、端子の挿入方向を確認して再度挿入して下さい。



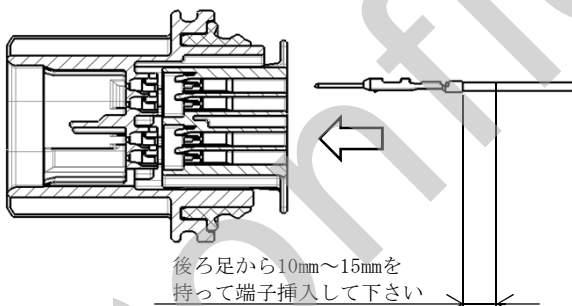
注意

・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。

<手順>

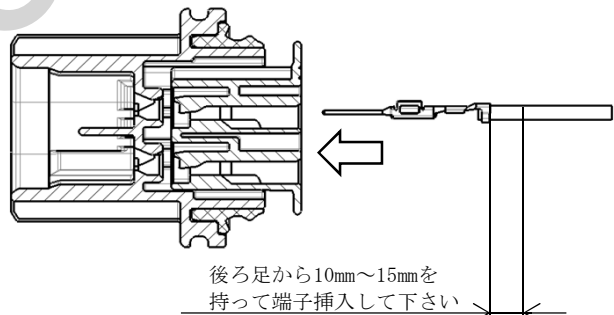
- 1) 端子挿入前にインナーハウジングが仮係止位置にあることを確認して下さい。
- 2) 組付け部品に変形や破損が無いか確認して下さい。
- 3) 図-1、-2のように、端子とハウジングの向きを合せ、必ず端子をハウジングに真っ直ぐに挿入して下さい。
端子が係止する時の「パチン」という音を確認して下さい。
- 4) 必ず電線を軽く引っ張って(引っ張り荷重20N以下)、端子が確実に係止されていることを確認して下さい。
本作業を行わないとインナーハウジングが本係止できない場合があります。

40P 0.64端子



後ろ足から10mm~15mmを持って端子挿入して下さい

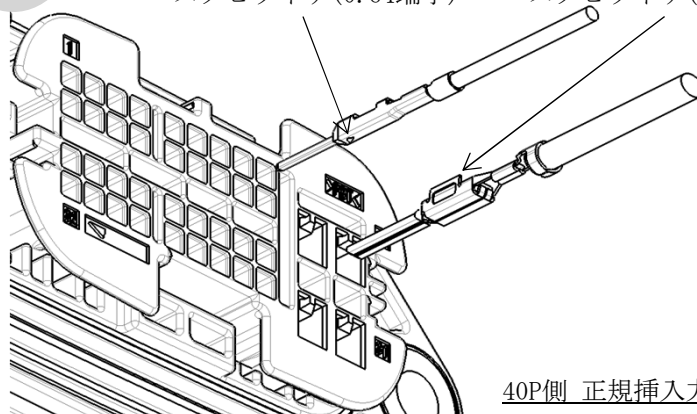
40P 2.3Ⅱ端子



後ろ足から10mm~15mmを持って端子挿入して下さい

スタビライザ(0.64端子)

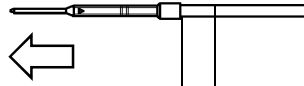
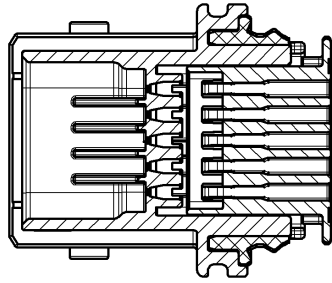
スタビライザ(2.3Ⅱ端子)



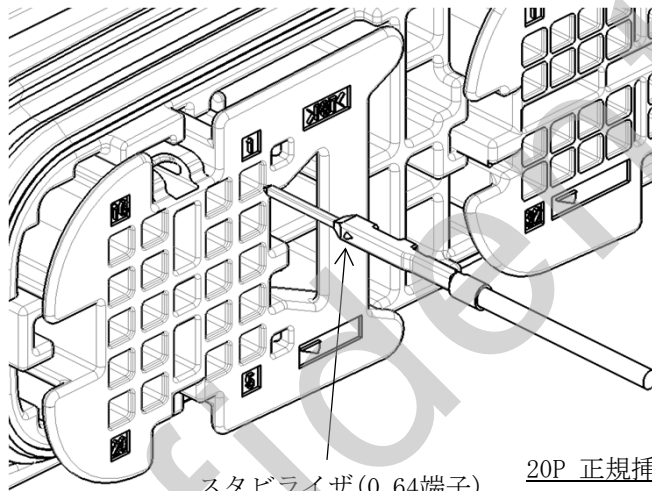
40P側 正規挿入方向

図-1

20P 0.64端子



後ろ足から10mm~15mmを
持って端子挿入して下さい



スタビライザ(0.64端子)

20P 正規挿入方向


図-2

3-2. インナーハウジング組付け(本係止作業)



- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

<手順>

- 1) 組付け部品に変形や破損が無いか確認して下さい。
- 2) 端子挿入後、手で  を矢印Z方向へ押し、インナーハウジングを本係止位置に動かして下さい。(図-3)
- 3) インナーハウジングが係止する時の「パチン」という音を確認して下さい。

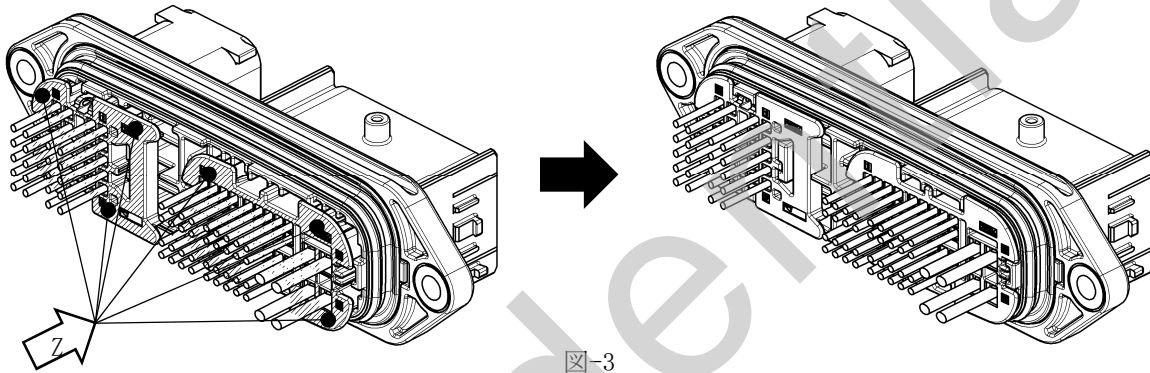
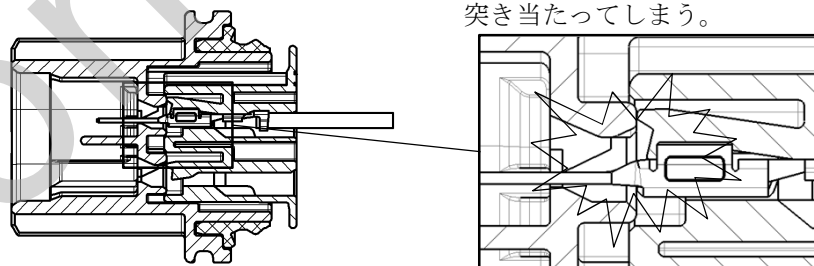


図-3

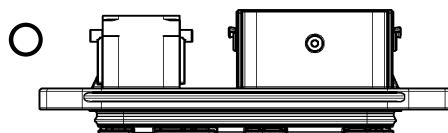


- ・下記の状態にある場合、インナーハウジングを本係止できません。
- *端子の引っ張り未確認の場合、端子がキャビティ内へ完全に挿入されていない。(中途挿入状態)
- *端子が誤方向で挿入されている。(端子逆挿入状態)
- ・無理に押し込んでしまった場合は、新しい部品と交換して下さい。

インナーハウジングがランスピークに突き当たってしまう。

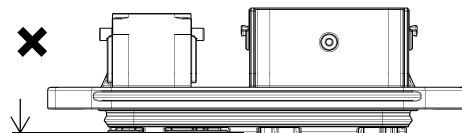


端子中途挿入状態



正規挿入状態

OK



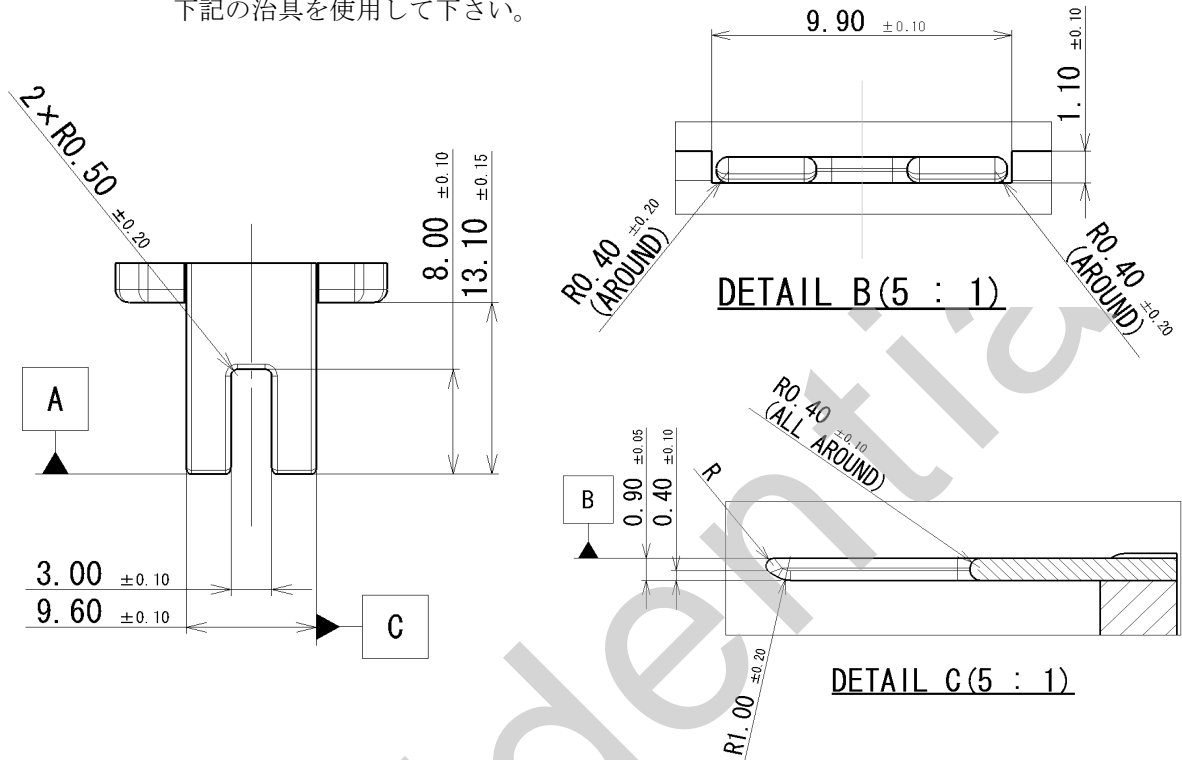
インナーハウジングが浮いている。

端子中途挿入状態

NG

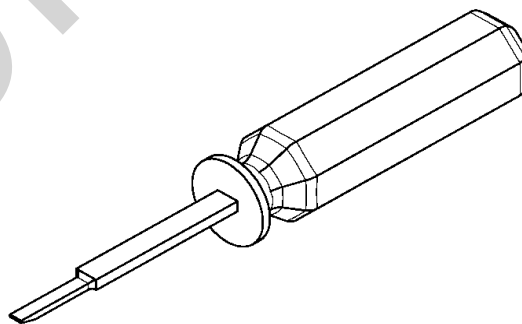
4. 端子・インナーハウジングの取外し

- 4-1. インナーハウジング(40P)本係止解除治具
下記の治具を使用して下さい。



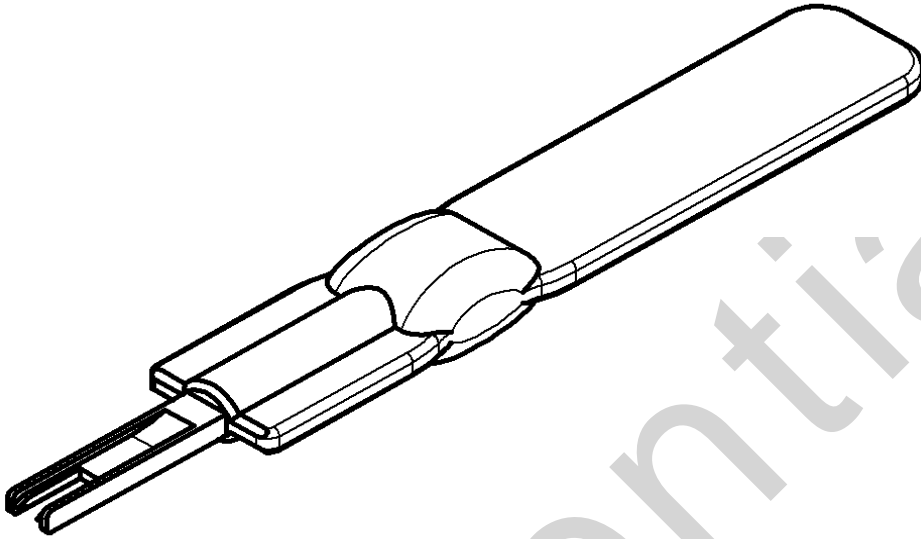
名称：インナーハウジング抜き治具

- 4-2. 2.3Ⅱ端子抜き治具・インナーハウジング(20P)本係止解除治具・
インナーハウジング仮係止解除治具
下記の治具を使用して下さい。



名称：抜き治具 1-39

- 4-3. 0.64端子抜き治具
下記の治具を使用して下さい。



名称：抜き治具 1-85

4-4. インナーハウジングの本係止解除

4-4-1. 40P インナーハウジング

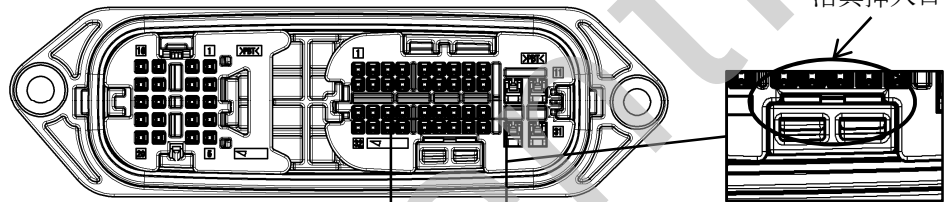


- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
 - ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。
 - ・強く引っ張らないで下さい。
- 仮係止状態を乗り越し、インナーハウジングが全て抜けてしまいます。
その場合は、新しい部品と交換して下さい。

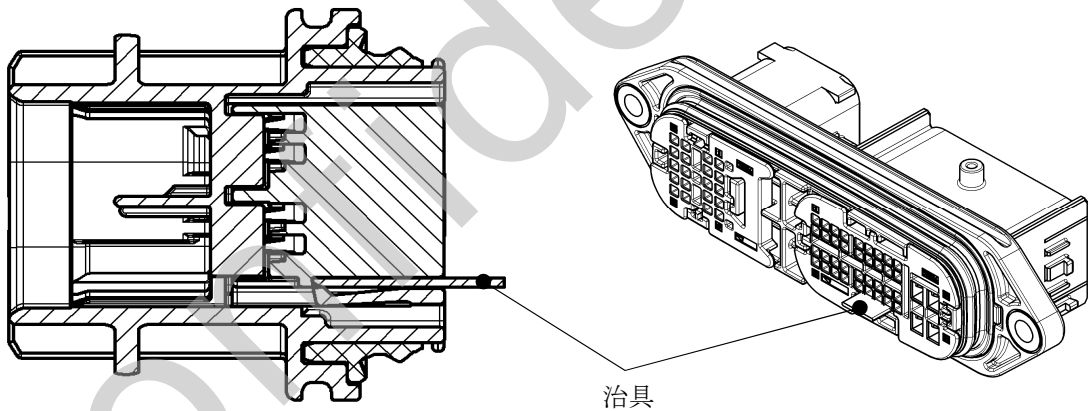
〈手順〉

- 1) 下図のように治具(4-1参照)をアウターハウジングの治具挿入口に挿入して下さい。
- 2) インナーハウジングを矢印「Z」方向へ引っ張り、仮係止位置に移動させて下さい。
- 3) インナーハウジングが確実に仮係止位置に戻っていることを確認して下さい。

治具挿入口



本係止状態



仮係止状態

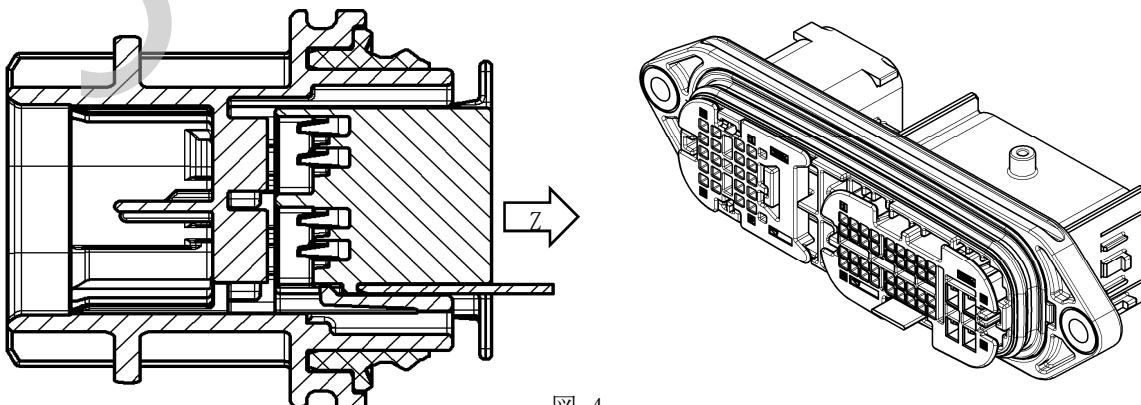


図-4

4-4-2. 20P インナーハウジング



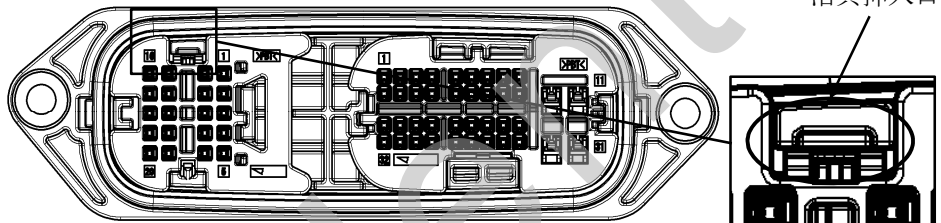
注意

- 変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
 - 製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。
 - 強く引っ張らないで下さい。
- 仮係止状態を乗り越し、インナーハウジングが全て抜けてしまいます。
その場合は、新しい部品と交換して下さい。

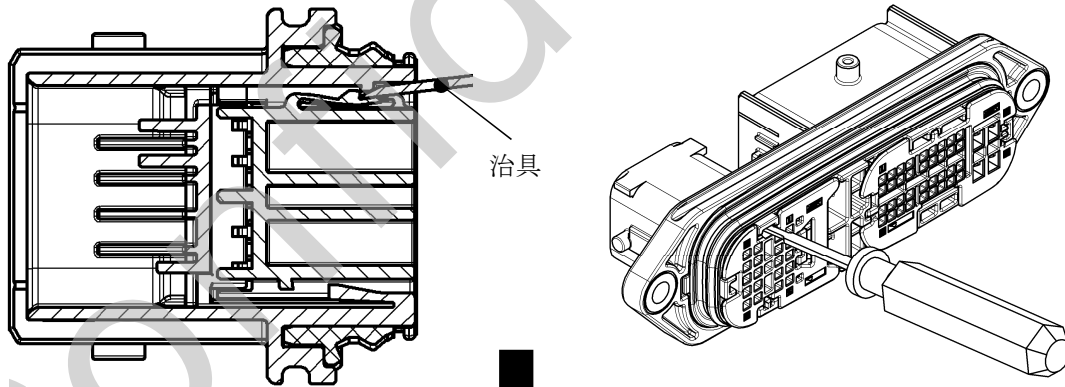
〈手順〉

- 1) 下図のように治具(4-2参照)をアウターハウジングの治具挿入口に挿入して下さい。
- 2) 治具を下方方向に押し下げてインナーハウジングロックビークを解除して下さい。
- 3) インナーハウジングを矢印「Z」方向へ引っ張り、仮係止位置に移動させて下さい。
- 4) インナーハウジングが確実に仮係止位置に戻っていることを確認して下さい。

治具挿入口



本係止状態



仮係止状態

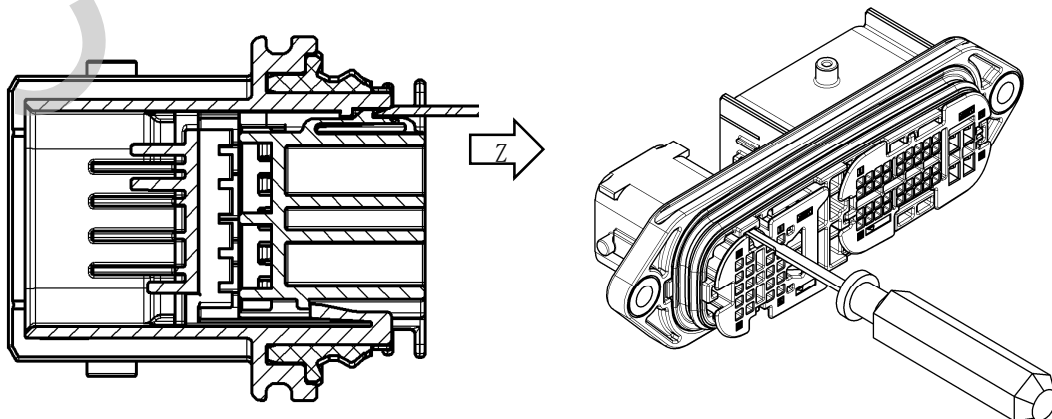


図-5

4-5. インナーハウジングの取外し
 4-5-1. 40P インナーハウジング

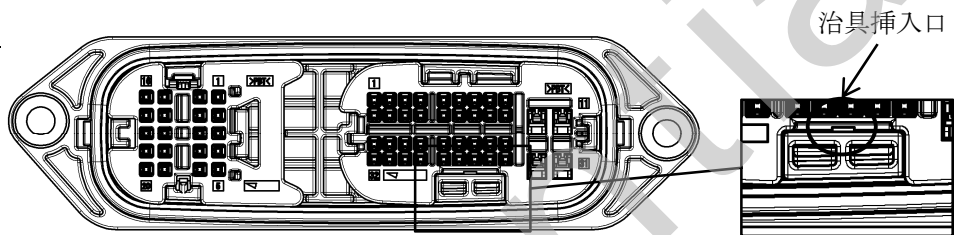


- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

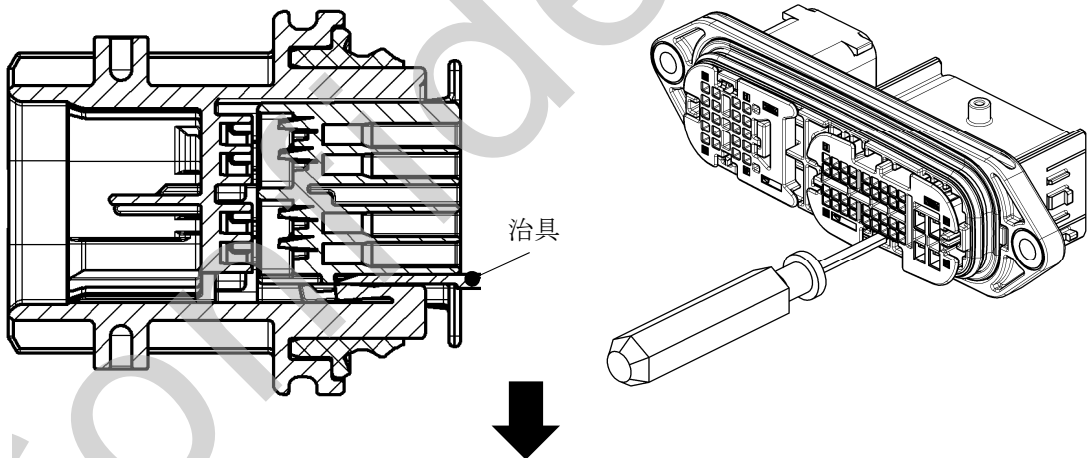
<手順>

- 1) 下図のように治具(4-2参照)をアウターハウジングの治具挿入口に挿入して下さい。
- 2) インナーハウジングを矢印「Z」方向へ引っ張り、アウターハウジングから取外して下さい。

治具挿入口



仮係止状態



インナーハウジング取外し後

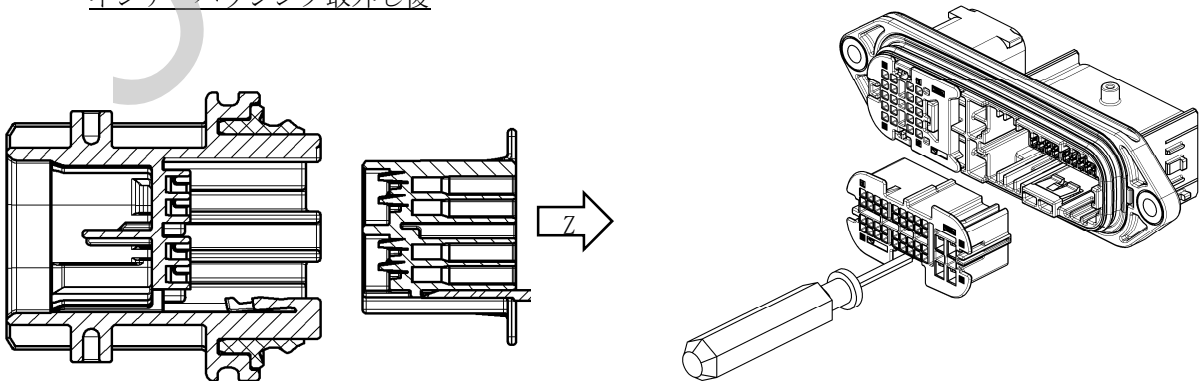


図-6

4-5-2. 20P インナーハウジング

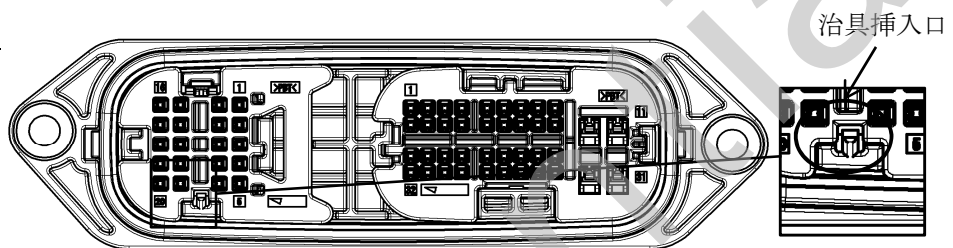


- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

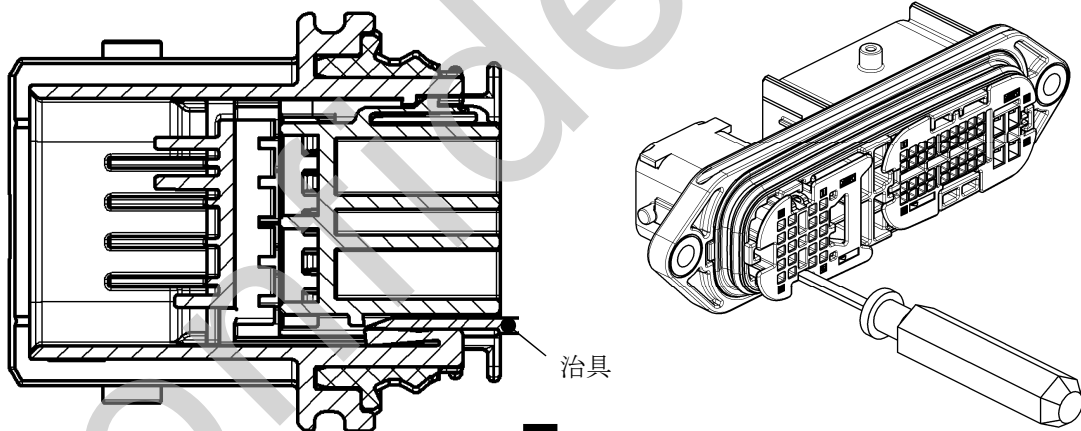
〈手順〉

- 1) 下図のように治具(4-2参照)をアウターハウジングの治具挿入口に挿入して下さい。
- 2) インナーハウジングを矢印「Z」方向へ引っ張り、アウターハウジングから取外して下さい。

治具挿入口



仮係止状態



インナーハウジング取外し後

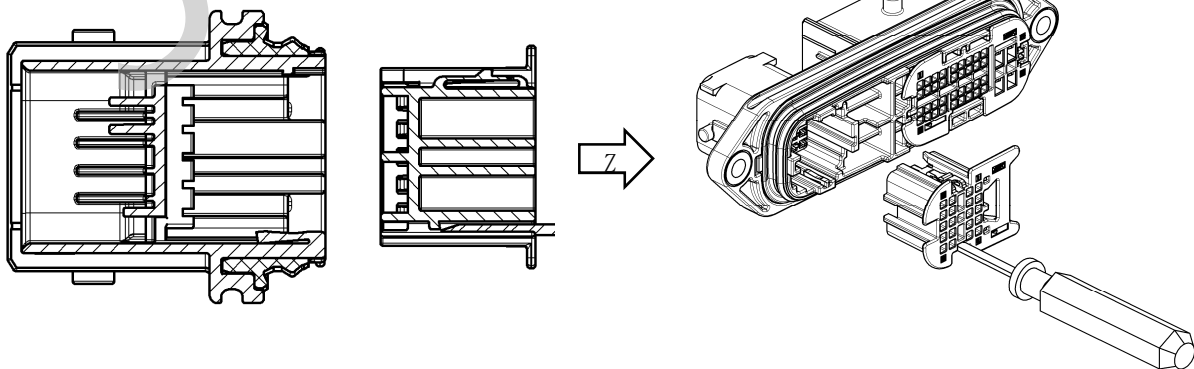


図-7

4-6. 端子取外し

4-6-1. 2.3Ⅱ端子

重要

端子取外しは、本取扱説明書の作業徹底が出来る様、十分に教育された技術員によって行って下さい。

取外し過程において、十分に教育されていない技術員によって、端子抜き作業をすることは端子や、コネクタにダメージを与える結果となります。



- ・ 治具挿入後に挿入方向以外に治具を動かすと、端子・ハウジングが破損する危険性があります。
- ・ 容易に引き抜けない場合は、ムリに抜かず最初から作業をやり直して下さい。
- ・ ランスを破損する恐れがあるため、抜き治具を挿入する際は、インナーハウジングに対し、押し込み過ぎないように注意して下さい。
- ・ 変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・ 製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

〈手順〉

- 1) 下図のような向きで、抜き治具(4-2参照)を真っ直ぐ挿入し電線を矢印「Z₁」の方向へ押しながらランスキーを押さえ、インナーハウジングのランス係止を解除して下さい。
- 2) そのまま、電線を矢印「Z₂」の方向へ軽く引っ張り、端子をキャビティから抜いて下さい。

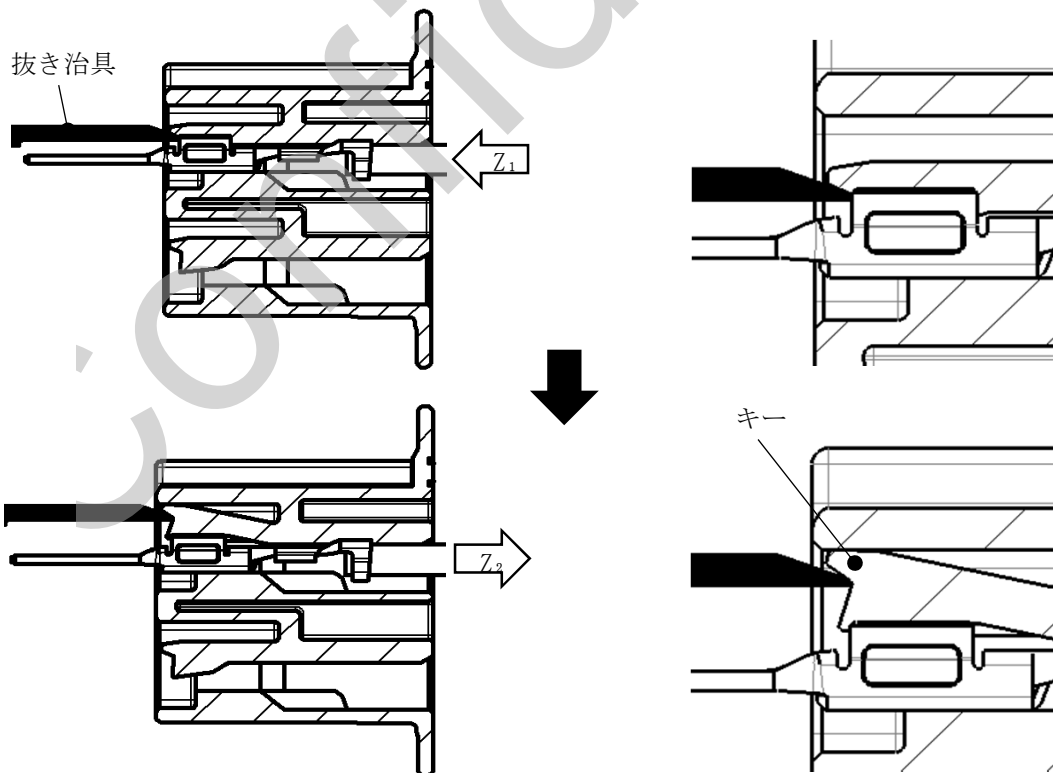


図-8

4-6-2. 0.64端子

〈手順〉

- 1) 下図のような向きで、抜き治具(4-3参照)を挿入し電線を矢印「Z₁」の方向へ押しながらランスキーを押さえ、インナーハウジングのランス係止を解除して下さい。
- 2) そのまま、電線を矢印「Z₂」の方向へ軽く引っ張り、端子をキャビティから抜いて下さい。

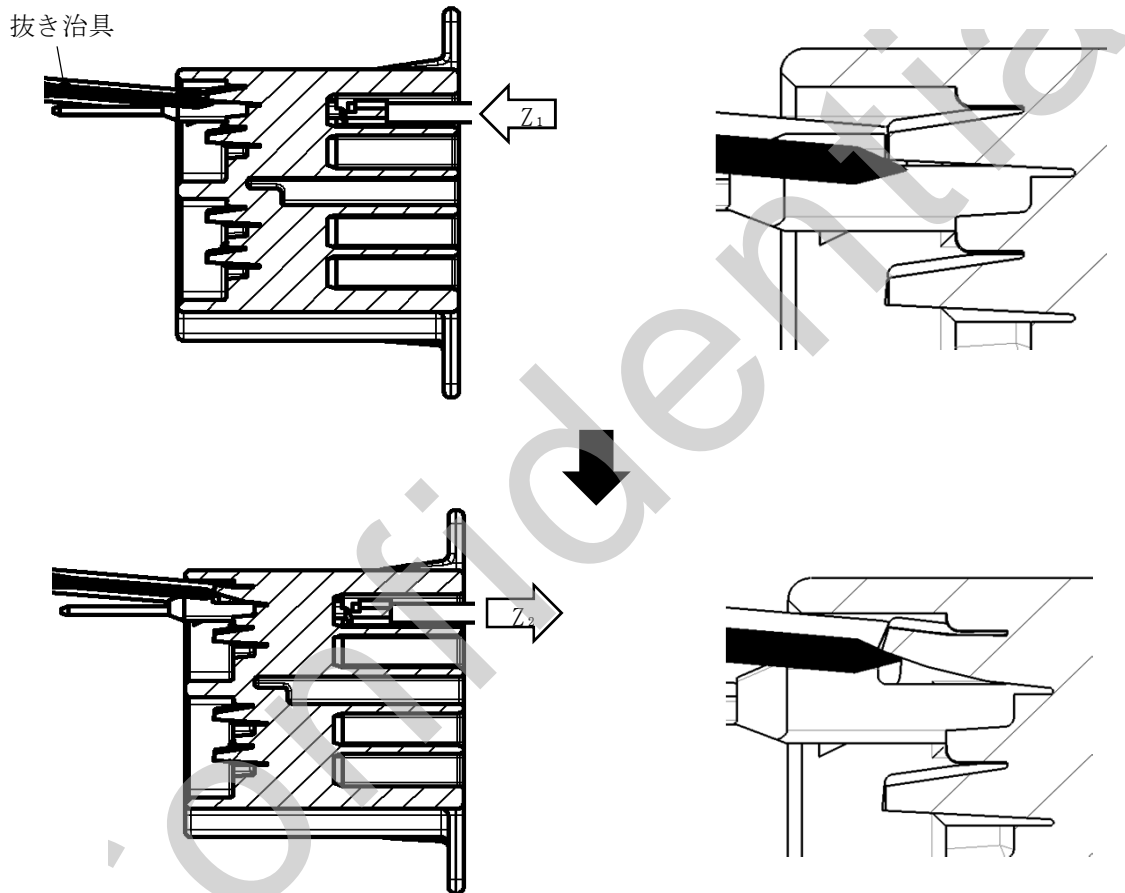


図-9

4-7. インナーハウジング組付け(仮係止作業)



- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

〈手順〉

- 1) 組付け部品に変形や破損が無いか確認して下さい。
- 2) アウターハウジングとインナーハウジングの向きを確認し、矢印Z方向に組付けて下さい。(図-10)
- 3) インナーハウジングが係止する時の「パチン」という音を確認して下さい。
- 4) インナーハウジングを軽く引っ張って、確実に係止されていることを確認して下さい。

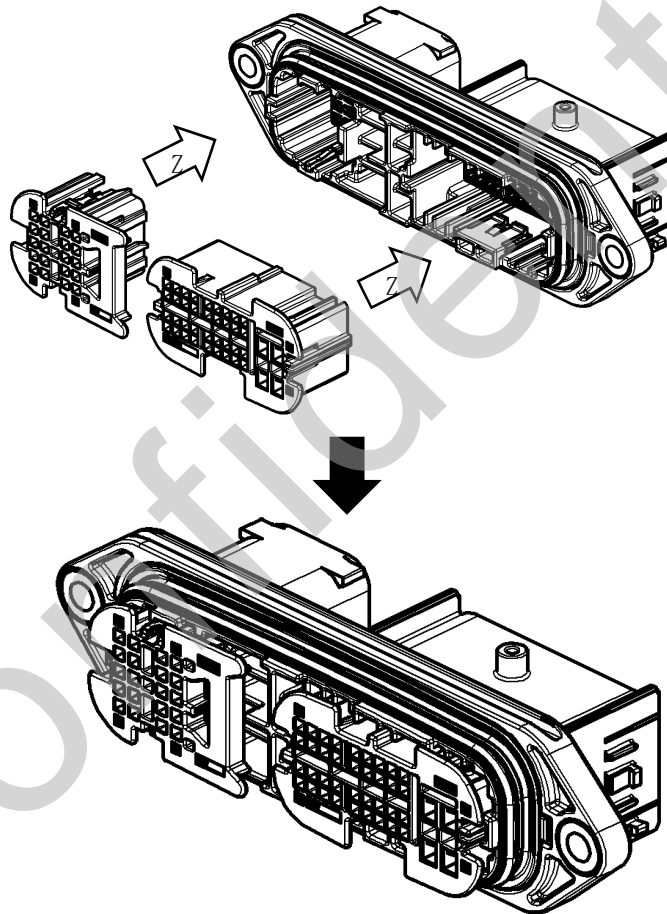
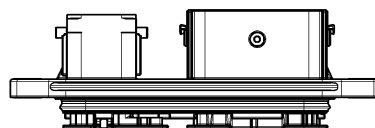


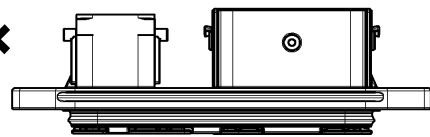
図-10



- ・インナーハウジングを本係止すると端子の組付けが出来ません。本係止にした場合は、専用の治具を使用して仮係止状態にして下さい。



OK



NG

5. ワイヤハーネス組立て

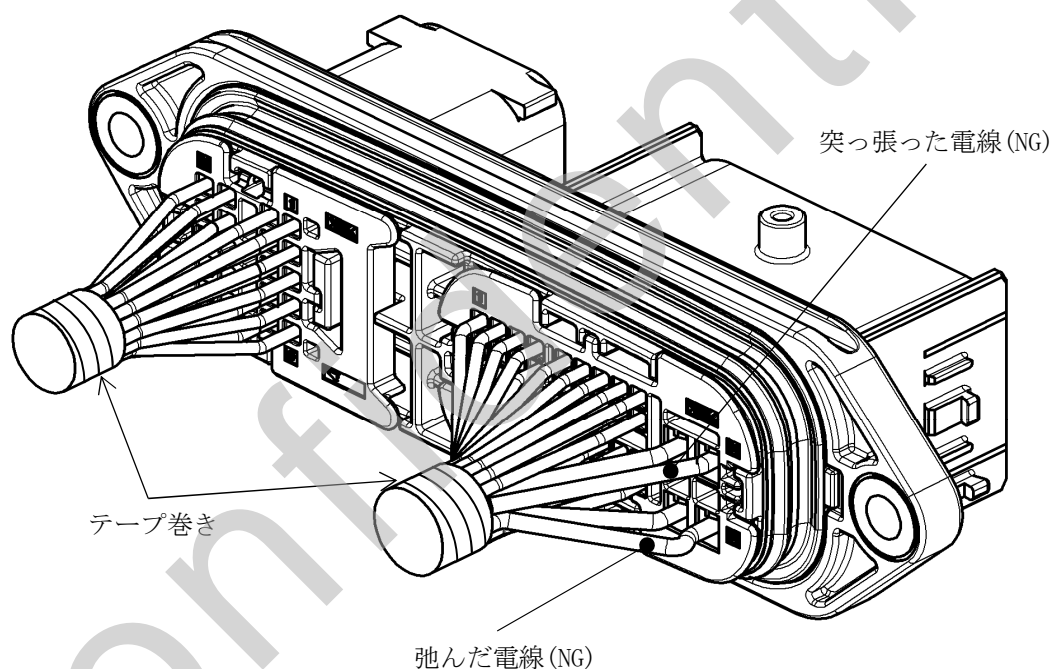
5-1. ワイヤハーネス組立て時の注意事項



- ・集中する電線が特定の電線が突っ張る、又は弛む様なテープ巻きをすると、引張力が発生し、端子抜けなどの悪影響を及ぼします。



- ・部品を変形させないで下さい。変形や損傷させてしまった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・特にハウジングロックはコネクタのかん合離脱作業に関わる重要部位の為、変形や損傷に注意して下さい。



- ※ 全ての電線に均一な引張力がかかる様にテープ巻きを行って下さい。
不均一な場合、電線切れ及び端子アライメントズレ等の原因につながります。

図-11

5-2. 導通検査時の注意事項



- ・配線検査や導通検査に使用する治具は、ハウジングや端子を破損しない様にかん合相手と同程度の精度として下さい。
特にハウジングロックはコネクタのかん合離脱作業に関わる重要部位の為、治具による変形や損傷に注意して下さい。
- ・ OUTERハウジングの導通検査はタブの変形に注意して下さい。
端子を変形させてしまった場合は、新しい端子と交換して下さい。
- ・部品を変形させないで下さい。
変形や破損させてしまった場合は、新しい部品を交換して下さい。

参考事例

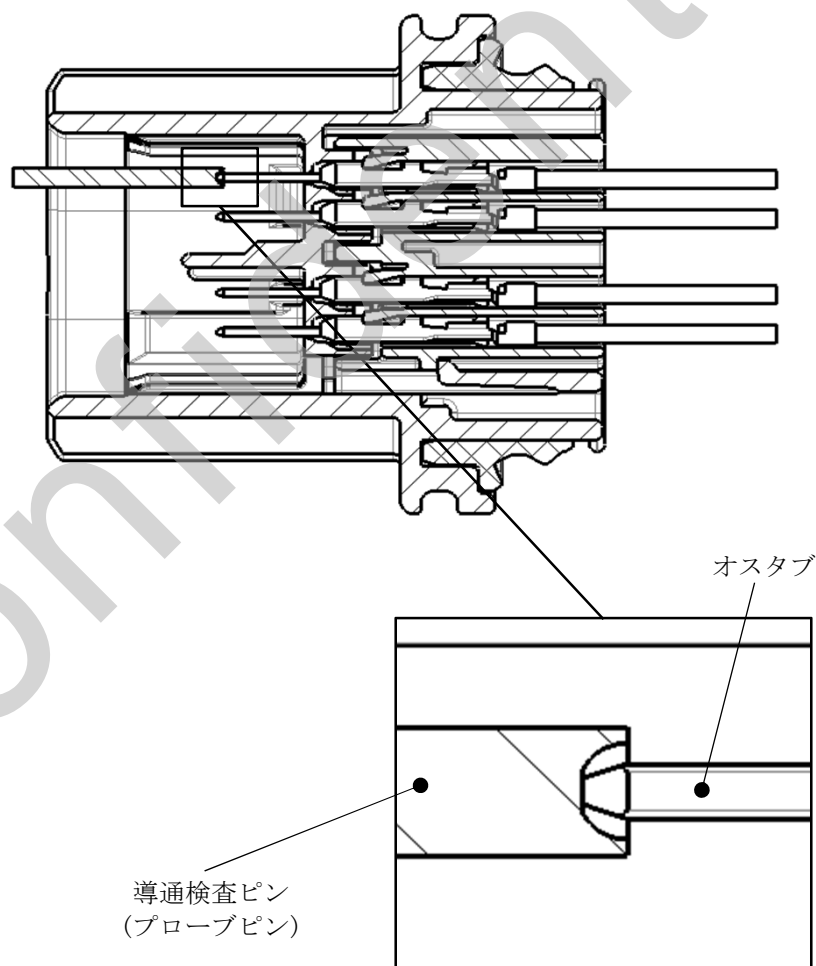
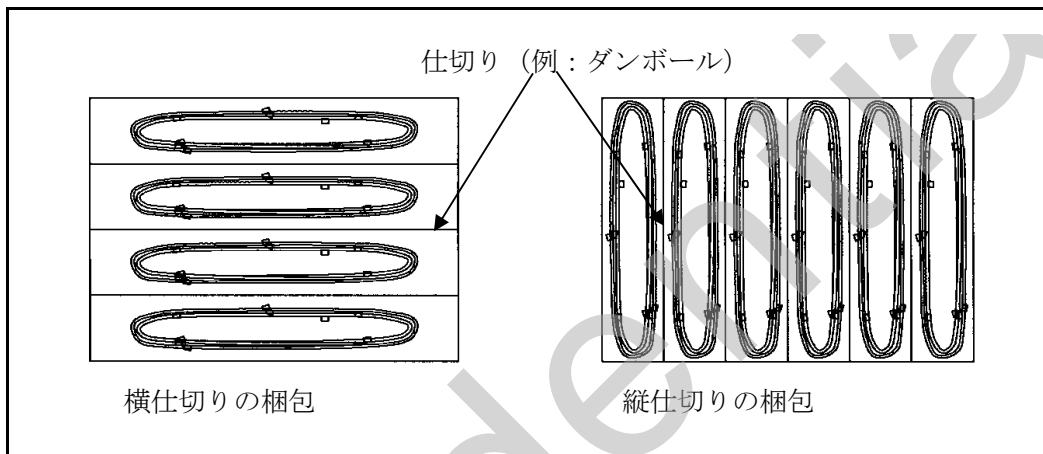


図-12

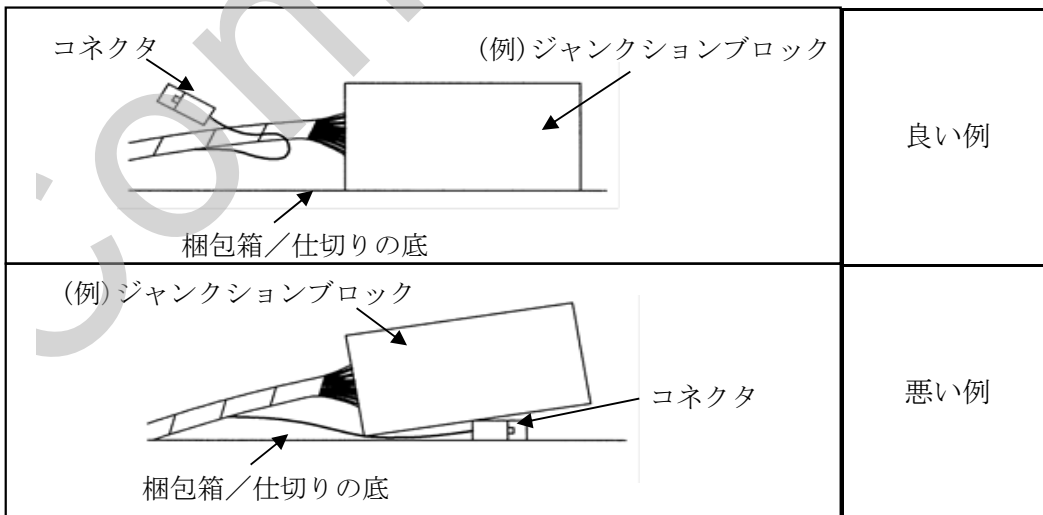
5-3. ワイヤハーネス梱包時の注意事項

他の多くのプラスチック製品同様、コネクタも運搬や保管中に外力が加わると変形・損傷する可能性があります。
コネクタの変形や損傷を防ぐ為に、下記例 1) ~6) を参考に考慮下さい。
運搬・保管後には、コネクタに変形や損傷が無いか確認して下さい。

- 1) ワイヤハーネスの梱包形態が多層となる場合、各ワイヤハーネスの荷重が他のワイヤハーネスのコネクタを変形・損傷させる事があります。
下図の様に、各層毎にダンボールの縦・横仕切りや内部支えを使用し、荷重を均一にしてコネクタの変形や損傷を防いで下さい。

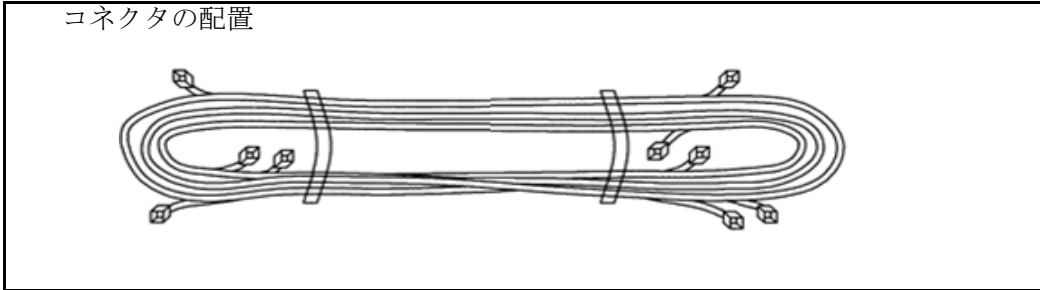


- 2) ジャンクションブロック、リレーボックス、プロテクター、ブラケットの様な重いものや大きなものは、これらの部品の重量がコネクタに加わらない様に、梱包箱や仕切りの底に配置して下さい。

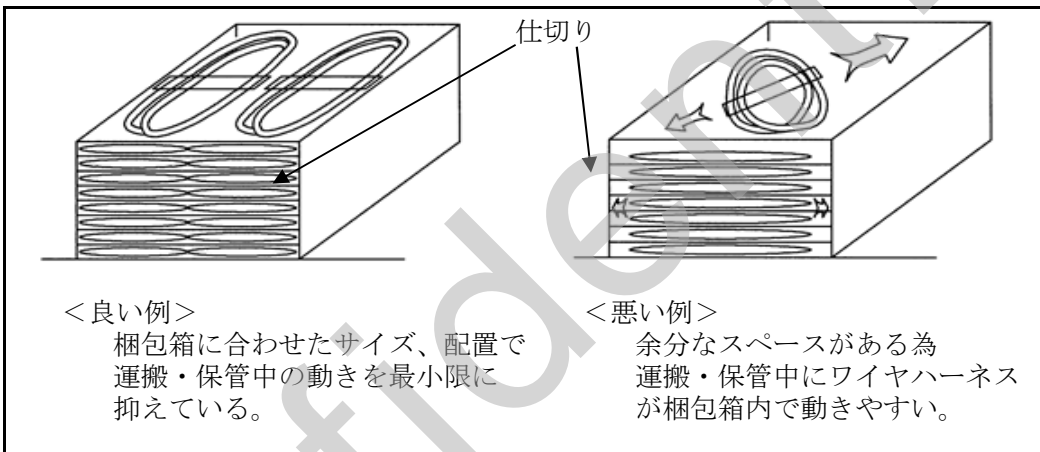


- 3) ワイヤハーネスの重量がかからない様に、コネクタはワイヤハーネス束の外側か内側へ配置されていることが望ましい。

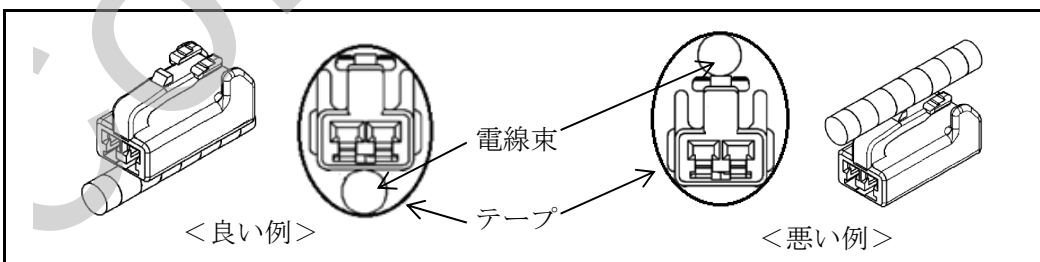
コネクタの配置



- 4) 運搬・保管中にワイヤハーネスが動かない様に、梱包箱に合うサイズで束ねて下さい。



- 5) コネクタをワイヤハーネスにテープ止めする場合は、ハウジングロックや他の弾性部に電線束が当たらない様な配置として下さい。



- 6) 車載の為に梱包箱からワイヤハーネスを取り出す際は、ワイヤハーネスの絡みに注意し、コネクタの変形や損傷を防いで下さい。

6. 車輛への組付け

6-1. 筐体とアウターハウジングの組付け



- ・変形や損傷があった場合は、新しい部品と交換して下さい。
- ・製品を落下させた場合は、必ず新品と交換して下さい。

〈手順〉

- 1) 筐体へアウターハウジングを組付ける際は、ボルト穴位置を確認して組付けて下さい。

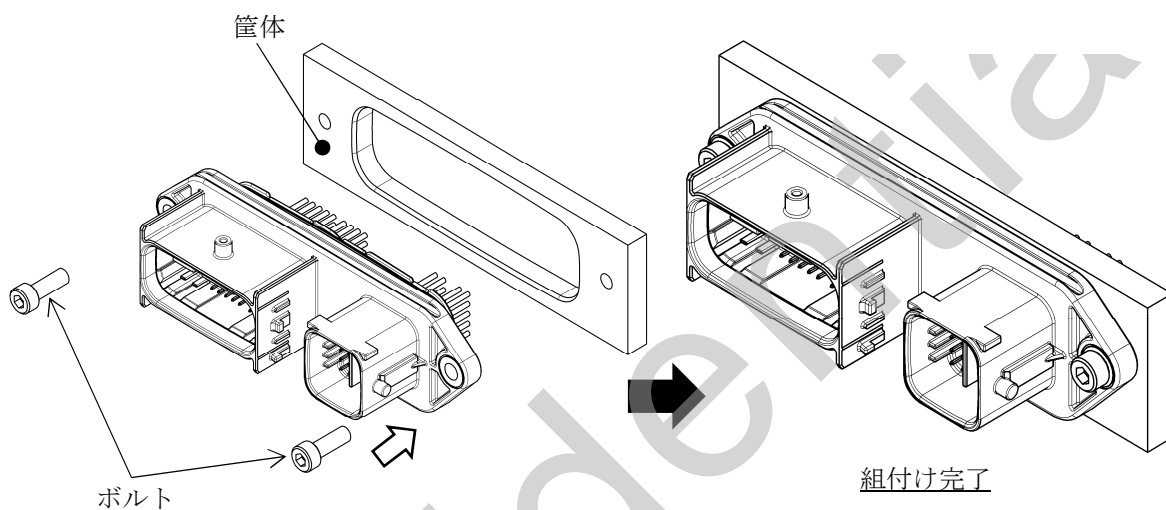
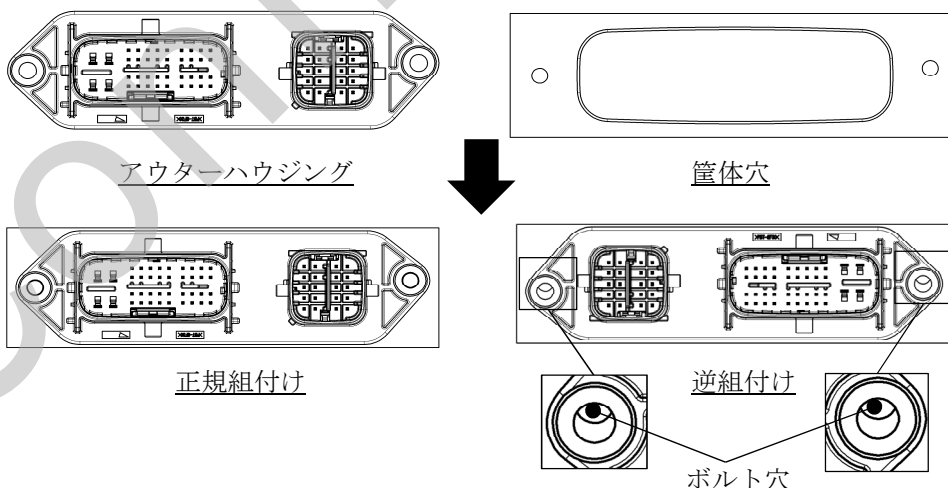


図-13

- ・逆組付けの場合は、ボルト穴がズレてボルト固定出来ない様になっていて筐体に組付けることが出来ません。



- ・組付け時にパッキンやシール部へのゴミの付着や傷付きがないように組付けて下さい。
- ・ごみの付着や傷付きがあった場合は、新品と交換して下さい。
- ・筐体間のパッキンめくれ等がなく、正規位置に装着されていることを確認して下さい。

7. コネクタのかん合

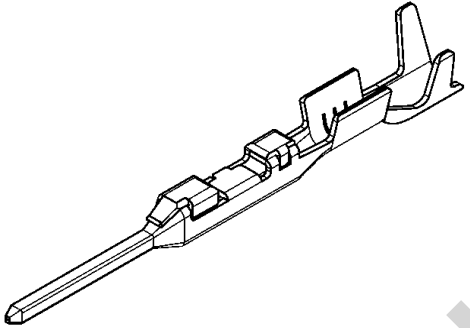
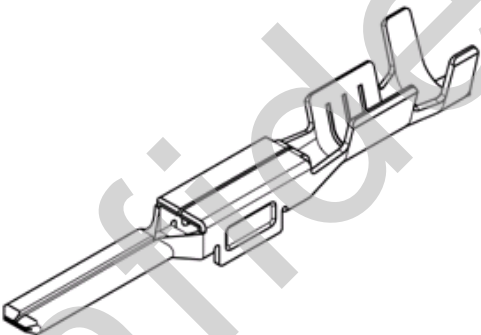
7-1. コネクタのかん合・離脱

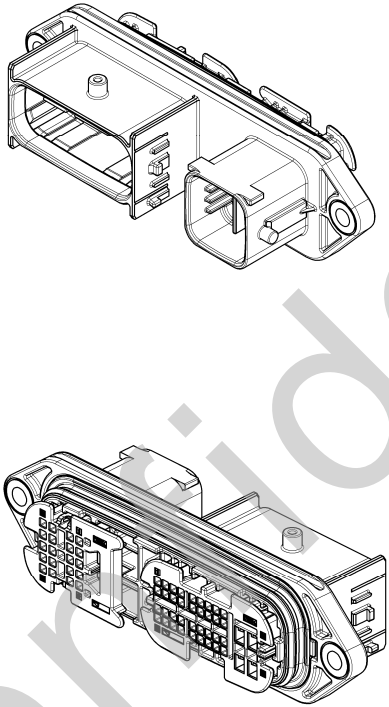
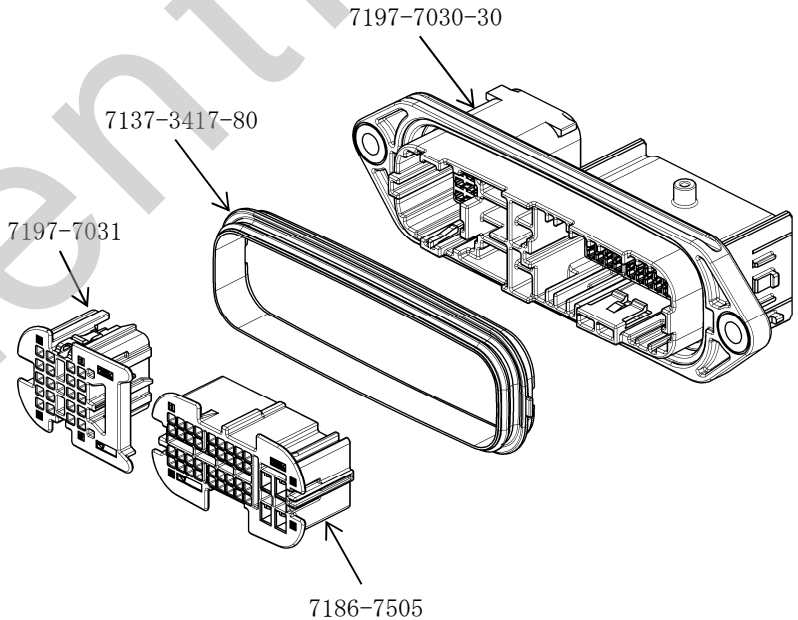
かん合・離脱方法については、下記の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

- 40P メスコネクタ
0.64 36P+2.3 II 4P HYBRID SEALED LIF CONNECTOR 取扱説明書 (YPES-15-1143)

- 20P メスコネクタ
• 0.64W 20P 防水メスコネクタ取扱説明書 (YPES-15-1641)

構成部品一覧表

矢崎品番 (矢崎品名)	形状	適用電線サイズ	備考
7114-4819-02 0.64 (025) SEALED TERMINAL MALE (TIN PLATING)		0.35~0.5mm ²	住友電装(株) 殿製
7114-4819-08 0.64 (025) SEALED TERMINAL MALE (GOLD PLATING)			
7114-4020 2.3 II (090 II) TERMINAL MALE (TIN PLATING)		0.3~0.5mm ²	-

矢崎品番 (矢崎品名)	形状	構成部品 (品番及び形状)
<p>7297-7030-30 0.64 36P + 0.64W 20P + 2.3II 4P SEALED LIF HOUSING MALE SUB ASSEMBLY</p>		 <p>7197-7031</p> <p>7137-3417-80</p> <p>7197-7030-30</p> <p>7186-7505</p>